

社会福祉施設における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8～9	出勤時、契約駐車場に車を止め事業所に行く途中で転倒する。駐車場内は、前夜に雪が降り、氷結路面に雪がある滑りやすい状況だった。	49	—
1	21～22	アイスホッケー場の散水作業を終え、散水用のホースを畳み、いつも保管してある管理棟へしまいに行く途中、管理棟が少し下った所にあり坂になっているため滑って転倒し、左足の踝を骨折した。	71	10～29
1	18～19	会社の敷地内にある倉庫へゴミを置きに移動中、地面が凍っていたため滑り転倒し、左腕を痛めた。	27	1～9
1	9～10	歩道上において、送迎のため利用者の乗車準備をして迎えに行くため振り向き歩き出したところ、凍結した路面に足を滑らせて転倒し、右側面を地面に打ちつけて足等を負傷した。	52	1～9
1	8～9	デイサービス利用者宅の玄関前スロープで、送迎時に地面の氷に足を滑らせ転倒した。転倒の際に左足が内股になり、足首の内側を氷にぶつけた瞬間にくるぶしに痛みが出現し、足をつくことが困難になった。	54	—
1	7～8	通勤完了後、法人敷地内にマイカーを駐車し、施設内へ入ろうとして社用車駐車場所を通ったところ路面が凍結しており、足を滑らせて転倒し、右足首を捻り、頭部を社用車にぶつけた。	30	100～299
1	9～10	当法人事業所のパン包装作業場で配送準備中、床面が濡れていてバランスを崩し、背中から転倒した。	57	30～49
1	14～15	事業所内2階から1階へ階段を下りたところ、階段のすぐ前に一時的に置いてあった使用済みタオル袋をよけて通る際、袋に右足を引っかけてしまい、右足を捻って転倒した。そのとき右足からポキッと音がして、膝から床についた。立つ時に	48	10～29

		右足が痛みでつけない状態になり、右足首の剥離骨折を負った。		
1	18～ 19	帰宅のため職場の玄関を出て敷地内の駐車場へ行く途中、凍結した路面で滑って転び、左膝を路面に強く打った。	66	50～ 99
1	8～9	上司の指示により簡単な雪片付けをしたあと、別の雪はねの道具を取りに事務所向かい、その後、事務所職員用として借りている駐車場まで歩行し、その駐車場わきで、路面が凍っていることに気がつかず、不注意で滑り、背部より転倒し負傷した。	57	—
1	11～ 12	グループの利用者食事スペースで、利用者の見守りと昼食の準備を行っていた際、足がもつれ前方に転倒し、左膝を強く打ってしまった（スニーカー履き）。	57	—
1	9～ 10	道路上にて停車し、車両左側のスライドドアを閉め、車両の前を通過して運転席に戻ろうとしたが、その途中の助手席辺りのカドを曲がろうとしたところで凍結しており、足を滑らせて転倒した。	60	50～ 99
1	7～8	施設近くのバス停でタクシーを降り施設玄関まで歩いている途中駐車場で、滑って膝を捻って、転倒した。	29	30～ 49
1	14～ 15	調理室内のシンクと作業台の通路（人一人が通れる幅）で清掃作業をしている際に、水を撒こうと、直径37cm・深さ15cm程度のボウルに水をいっぱいに汲み、通路に撒こうとしたところ、濡れて滑りやすくなったレンガタイルの床で足を滑らせ、背面から転倒し、右の肩甲骨を骨折した。	61	—
1	13～ 14	利用者用トイレで利用者のトイレ介助中、オムツパットを取りに行くため歩きだしたところ、バランスを崩してしまい、トイレを隔てている板壁の下方につまずき、左手で支えるように転倒してしまう。	56	10～ 29
1	16～ 17	放課後児童クラブの裏庭で、最初は縄の回し手をしていたが、子ども達に「先生も跳んで」と言われたので、回し手を交替し、跳んだ時に転倒してしまった。	55	—
1	16～ 17	当社教室にて、お預かりしている子供をおんぶして遊んでいた時、誤ってバランスを崩し転倒した際、おぶっていた子供に右足を踏まれ負傷した。	64	—
1	19～	夕食に使用した介護用エプロンを洗濯・乾燥した後、畳むために、リネン室から室外の作業テーブルに運び出していた。積み上げたエプロンのうち、床に落ちた	68	100 ～

	20	分を拾おうとしたところ、誤って右足で踏んだはずみで、そのまま前方に滑ってしまい、左膝を床に強打し転倒した。		299
1	20～ 21	利用者の就寝準備を終え、利用者を居室に誘導しているときに、廊下で足を滑らせ転倒し、右肩をぶつけた。痛みが出てきて、右腕が上がらなくなり、その後、右上腕骨骨頭骨折との診断を受けた。	25	—
1	9～ 10	利用者送迎に使用した車のカギを返却するため、所属事業場2階の事務所へ行き、カギを返却した。帰宅のため1階へ下りる際、階段で足を滑らせ階段を踏み外し、右足に体重がかかり、右足をひねり骨折した。	67	10～ 29
1	18～ 19	利用者宅にて訪問入浴サービスを提供し、退出する際に玄関の段差を踏み外して転倒した。	34	10～ 29
1	17～ 18	校庭にて、子どもと鬼ごっこをしている時に、校庭とコンクリート通路の境の窪み（側溝）に足を取られてしまい転倒し、右手首をコンクリート面につき強打した。	59	1～9
1	11～ 12	介護老人保健施設内入所フロアにて、入浴の誘導中、利用者を探すため受付付近から、居室へと向きを変えたところ、床で滑り転倒した際、右側面の臀部を強打し負傷した。	58	10～ 29
1	15～ 16	介護サービス利用者宅から次の利用者宅へ徒歩で移動中、横断歩道へ足を踏み出そうとした際、付近の工事により路面が濡れていたため、足を滑らせ躓き、両膝を路面に強打し負傷した。	69	50～ 99
1	11～ 12	施設内のゴミ箱のそばにて、事務所で不用になったプラスチック製の棚の解体作業中に、のこぎりを使い、狭い場所で縁石を台がわりにして解体していた。縁石にのせていたプラスチック製の棚を足で押さえた状態で作業をし、棚の方向転換しようとして状態を変えたところ、押させていた足が滑り、後ろに転倒しそうになり、手をついて支えようとしたときに右手にのこぎりを持っていたので左手をつき、肘を骨折した。	39	50～ 99
1	9～ 10	デイルーム外にある洗濯干場にて、利用者様の作品展の準備中、不足した洗濯物を取りに出た際、物干しの下に氷が張っておりバランスを崩して転倒し左足を骨	65	30～ 49

		折した。		
1	5～6	本社研修へ行く途中、自宅からバス停に行く団地内の道路で、落し物を拾って立ち上がる時に転んで左足を痛めてしまった。	59	—
1	11～12	障害者施設の業務の一環として利用者と近所の公園を散歩中、興奮した利用者に歩み寄ろうとし、公園内の段差につまずき転倒し、左肩を強打した。	45	30～49
1	10～11	保育園のテラスで散歩に出掛ける準備をしていた時、外部のサッカー教室の用具等が置いてある所を避けようと歩いていたところ、テラスの縁から足を踏みはずして園庭側に転倒した。	62	10～29
1	10～11	施設内の脱衣場で、ご入居者に対してドライヤー使用後動こうとした時、ドライヤーのコードに足が引っ掛かり、右を下側にして転倒し、右膝を受傷した。	72	10～29
1	8～9	駐車場から施設へ歩行中、足を滑らせ右後方へ転倒し、右手から転倒した。最初はあまり痛みを感じなかったが、右手首の見た目の状態が異常だった為、すぐに骨折だと分かった。	59	50～99
1	5～6	職場敷地内駐車場を通り、他ユニットへ移動する際、暗く凍結している路面に気付かず、足を滑らせ転倒し、後頭部を打ち、腫れた。	41	1～9
1	7～8	職員玄関より出て、送迎に使用する車を駐車場までとりに向かう途中路面が凍結しており、滑って転倒した。	42	100～299
1	20～21	遅番業務を終えて帰宅するため、グループホームの玄関階段を下りて、敷地内駐車場のマイカーのある方向へ歩いたところ、凍結した路面で滑り転倒した。これまでの積雪がある中で冷え込んで凍結し、大変滑りやすくなっていた。	57	1～9
1	11～12	浴室の脱衣場で、お風呂上がりにストレッチャーに乗っている利用者の方を着替えのためにベッドへ移乗した後、濡れている床に足を滑らせ、左手を床につき左手首を痛めた。	51	10～29
1	10～11	利用者宅へ訪問するため、近くの駐車場に車を停めて歩いていた際、凍結した道路で滑って転倒した。右足首を痛め立ち上がることが出来なくなり、右足関節三果骨折を負った（全治2ヶ月）。	61	50～99

1	15～ 16	利用者宅前で、車イスの利用者を自宅の前まで送る際、道路と家の間に除雪後の固い雪の塊が残っていたので、もう一人の職員が車イスのグリップ部、当該者が前側に位置し、当該者が後ろ向きで車イスを持ち上げ雪の塊を越えて行こうとしたときに、長靴が車イスに引っかかり、そのまま後ろに倒れ尻もちをつき、腰に強い痛みを感じた。	50	10～ 29
1	8～9	老人保健施設前の駐車場で送迎車輛を出す準備をしている時に一台目にキーをつけ、二台目にキーをつけるため、車の後ろを通った際に地面が凍結しており、左足が前に滑り、右足を内側に捻るような感じで右膝を地面についた。	59	100～ 299
1	8～9	敷地内駐車場から施設への移動時、凍結した地面で滑って転倒し、第一腰椎椎体骨折を負った。	36	—
1	8～9	朝出勤し、駐車場に車をとめ仕事場まで歩いている時、玄関前が凍っていて足元が滑り転倒し、右手を地面について負傷した。	55	—
1	7～8	朝、出勤し事業所敷地駐車場を歩行している際に、凍結した路面で滑り転倒した際に右手首を受傷した。	49	—
1	8～9	駐車場にて歩いていたところ、地面が凍っていたためバランスを崩し前のめりになり転倒し、左足に痛みが生じた。	47	1～9
1	7～8	駐車場においてバックで車を止め、事業場に入ろうと車から出て3・4歩歩行した所で転倒した。当日の朝は路面凍結しており、転倒時に右手を路面についたため受傷した。	52	—
1	21～ 22	事業所の職員玄関を出た所で、すべって転倒、左手をついて転倒の為、その場で腫れを確認した。なお、玄関を出た所は凍っていた。	60	50～ 99
1	8～9	デイサービス利用者宅へ迎えに行き玄関に向かう際、凍結していたコンクリートの庭先にて転倒し、咄嗟に左手をついたが体を支えきれず、横向きに転倒し、顔面左側を強打した。	66	—
1	15～ 16	当施設敷地内にて、ご利用者宅へ訪問リハビリへ行く為公用車を取りに向かった所、路面凍結箇所があり、そこで足を滑らせ転倒し骨折した。	41	50～ 99
		グループホームのキッチン口から出て洗濯物、郵便物の確認をしたあと戻る際、		

1	16～ 17	水やりホースが広がっているところに足をとられ、バランスを崩し二段の階段を後向きによろめき、ブロック塀の辺りで倒れ尻もちをついた。その際にブロックで頭を打ち、ブロックの角で裂傷し、身体を支えた左手首を骨折した。	68	10～ 29
1	17～ 18	休憩室（畳部屋、小上り）で書類記入作業時、必要書類を取る為に、畳部屋から降りようと踏み台に左足を乗せた時、足が滑って左足がギクッと音がしてお尻から床に落ちた。	27	100～ 299
1	13～ 14	厨房の洗い場にて昼食後の食器洗いのため1人で作業中、食器の入ったカゴを持ち上げてシンクに入れようとした時、床が濡れていたため、足を滑らせてバランスを崩し、持っていたカゴで左胸部を強く打った。	50	30～ 49
1	9～ 10	調理室内で大鍋からやかんにお茶を移す作業において、満杯になったやかんを後ろの台へ乗せ、別のやかんを棚へ取りに行く際、横に移動しようとしてつんのめり、右足に体重がかかり、右膝を負傷した。	47	10～ 29
1	16～ 17	施設機械浴の浴場で、入浴後の利用者を乗せるストレッチャーを取りに行こうとした際、濡れているタイル床面で滑ってしまい、後ろ向きに転倒そうになり、咄嗟に後頭部を守ろうとして手をついた。	52	50～ 99
1	15～ 16	児童のお迎えの時、集合場所にて、子供たちを整列させようとしていた。整列しない児童を走りながらつかまえようとした時に後方に雪山があり、つまずいて後ろ向きに腰をひねりながら転んでしまい、左腰骨を骨折した。	66	—
1	9～ 10	デイサービス利用者宅に送迎に行こうと運転中、利用者宅周辺の坂道の路面が凍結していた為、塩化カルシウムを探そうと車外に降りた際、路面の凍結のため足元が滑り転倒し、尻もちをついた後、右肘の内側を強打し、尺側側副靭帯を損傷した。	25	100～ 299
1	9～ 10	敷地内で送迎業務中、施設到着時に車両から玄関方向へ移動していたとき、地面が凍結しており、足を滑らせて転倒した。	48	10～ 29
1	8～9	施設厨房入口のスロープで、厨房で沸かしているお茶の確認をする為にスロープをくつ下で急ぎ踏んだところ、滑り右足をひねって骨折した。	53	30～ 49
1	5～6	洗濯室の排水口が詰まり、フロアまで水浸しになっていたため、あふれた水を除	78	30～

		去する作業中に足を滑らせ転倒し、足を骨折した。		49
1	18～ 19	子どもの夕食の後片付けの時、雑布を洗う際、食堂外の洗い場に出る時、廊下とベランダの間の段差の所に置いてあったステンレス製の物干竿を踏み足を滑らせ転倒した。通常、物干竿は置いていないが、強風雪のため降ろして置いてあった。当初は軽い捻挫程度と思っていたが、骨折であることが分かった。	65	10～ 29
1	10～ 11	利用者ご自宅駐車場から車までの移動介助中で、後ろ向きに車椅子介助をしていた時に溝があり、蓋がされていない事に気付かず右足を落とし、両手は車椅子を持ったままで臀と腰部を強打した。	34	10～ 29
1	16～ 17	グラウンドで大縄跳びをしていた子どもたちと一緒に、かけ足で放課後児童クラブの施設玄関に向かう途中、手に持っていた大縄が足に引っかかったことにより転倒し、左手首を強打し骨折した。	58	—
1	11～ 12	職員が、利用者宅へ業務の為に訪問し、庭先を歩いているときに、縁側にいる利用者の姿に気を取られ、足元の植木につまずき転倒し、庭石に左足を強打して骨折した。	53	500～ 999
1	7～8	敷地内を徒歩で移動中に、地面が凍っていたため滑って転倒し、右足首を負傷する。	21	50～ 99
1	8～9	利用者宅へバイクで向かう途中、踏み切りの手前でブレーキをかけたが、停まりきれず転倒した。	50	50～ 99
1	8～9	当施設内台所において、食器を洗おうとシンクの前へ行く時、右足の甲へ左足がからまり転倒し、痛みが強くて動けなくなった。	62	10～ 29
1	10～ 11	1件目利用者宅訪問後、2件目利用者宅に到着した。普段は車を駐車し利用者宅玄関へ通じる急な坂道へと続く私道を歩いて向かうが、この日は積雪により路面が凍結していた。いつも通り車を降りて移動しようと数歩歩いたところで右足が滑り、そのまま右上肢が下になる姿勢で転倒した。その際、右手にプラスチック製の硬く四角いファイルケースを持っており、転倒時にカバンが右身体の下になり、ちょうどカバンの角の上に肘から下が乗り、自分の体重が右肘とファイルケースにのりかかり、右肩は路面に打ちつけた為、右肘部分の骨折となった。	51	50～ 99

1	10～ 11	介護老人保健施設食堂にて、利用者へお茶の配膳を行っていたところ、テーブルの足に引っ掛かり転倒し、右膝を床に強打する。	66	500 ～ 999
1	18～ 19	夜まで勤務し、帰宅するため職員駐車場へ向かった。職員で雪かきはしていたが、圧雪と夕方の冷え込みで滑りやすくなっており転倒し、その際に右手をつき手首を痛めた。しばらくその場に座り込み、気分が悪くなってきたので園に戻り、救急搬送された。	56	10～ 29
1	9～ 10	デイサービスご利用者様の補聴器の交換が必要となり、隣接しているサービス付き高齢者向け住宅へ歩いて行き、施設へ帰る途中に地面の圧雪に足を滑らせ転倒した。右足の足首に強い痛みと腫脹があり、右足足関節骨折と判明した。当日は大雪のため積雪があった。	61	10～ 29
1	9～ 10	デイサービス利用者宅で利用者の迎え業務中、利用者を送迎車に乗車させた後発車しようとしたところ、積雪の影響で車輪が空回りをした。そこで、除雪のため降車し車両後部に積んでいたスコップを取りに歩いて移動した際、雪面に足を滑らせ転倒し負傷した。当時、雪面は凍結していた。	61	—
1	18～ 19	宿直勤務の為、病棟室に向かう廊下の扉から外にある霊安室の戸締りの確認に行こうとしたところ、スロープが凍結しており、足を滑らせて後ろに転倒した際に左手をつき、手首に圧がかかり激痛がはしり、骨折となった。	56	100 ～ 299
1	11～ 12	廊下で滑り、左手をついた。	44	10～ 29
1	9～ 10	介護老人保健施設3階の廊下を、職員用更衣室に向かおうと歩行中に、床面についた足を誤って踏み違え、ひねって転倒した際に右手をついてしまった。起き上がったときに外傷はなかったが、右の腕と手が動かない状態になった。	57	50～ 99
1	8～9	利用者様の送迎のために早朝出勤し、職場の駐輪場で自転車をひいて歩いていたが、凍結のため激しく転び、ひざを強打した。なかなか立ち上がれず、出勤して来た職員に抱きかかえられ、玄関内へ移動してもらった。	60	30～ 49
1	8～9	デイサービス施設にある花壇に散水するため、花壇横にある水道蛇口やホースを	59	50～



		準備中、バランスを崩して転倒し、左橈骨頭を骨折した。		99
1	13～ 14	勤務する寮の対話室前の居室にて、利用者の尿失敗の対応中に、畳を動かして処理をするため尿をよけて畳を動かしていたが、片足でのバランスが取れず、転倒した際に膝をひねり、強い痛みを感じる。	46	—
1	16～ 17	お客様を探しながらスーパーの駐車場に戻る途中、坂道の交差点を青信号で渡っている時に足が引っ掛かり、転倒して膝をつき、立ち上がろうとしたときに膝折れした。当初は打ち身で膝をすりむいた程度と思っていたが、痛みが増し、後日、打撲ではなく骨折と診断された。	71	50～ 99
1	9～ 10	グループホームの女子利用者の部屋に掃除に入ろうとしている時に、男子利用者が後ろから付いて来ていたので急いで玄関から入ろうとし、濡れた土間で足が滑って右手に折りたたみ椅子、左手にアイロンの入った袋を持っていたので受け身もとれず転び、左の膝と左腕を打撲した。	56	30～ 49
1	16～ 17	子供たちとだるまさんが転んだをしていたとき、小走りをして急に止まろうとした際に後ろに滑り、とっさについた右手と背中を強打した。	66	10～ 29
1	16～ 17	利用者の介護をするため居室へ移動している途中の介護職員室前にて、介護士と並んで歩いていて二人とも同じ方向へ曲がろうとした際、左隣の介護士の右足に引っかかってしまい前に転倒した。	63	50～ 99
1	14～ 15	洗濯室の畳の部屋で洗濯物をたたみ、両手で持って立ち上がり、室内の物干し竿にかかってある足マットを取るため、洗濯物を右手で抱きかかえるようにして持ち、左手でそのマットを取り、体勢を被服室側に変えたところ、畳の部屋の床の段差を踏みはずして転倒し骨折した。	46	30～ 49
1	17～ 18	ヘルパーとして家事支援を行う為、訪問先アパート隣に車を駐車し、アパートへ向かう際、駐車場のチェーンを跨いだ時に後ろ足の右足をチェーンに引っ掛けてしまい、バランスを崩し左足首を負傷した。	69	10～ 29
1	10～ 11	避難訓練中に、園の上の畑の端にある石段で、石が少し湿っていたことにより滑って転倒し、右足の足首を骨折した。	52	1～9
	9～	当ホーム事務室で出勤時のタイムカードを押し、同一敷地内のグループホームB		10～

1	10	棟へ向かう途中、ディサービスフロアの入口で足をすべらせ転倒した際、右手首関節を骨折した。	64	29
1	13~14	事務所へ書類を持って行き、自分の持ち場へ戻る際に小走りに走っていたところ、事務所と老人ホーム建物の間の通路にある雨水ますの段差でつまずき、右足首に捻挫・骨折を負った。	35	30~49
1	7~8	朝、職員昇降口から入り、廊下を小走りで更衣室に向かっているとき、左足を捻った。咄嗟に廊下に設置している手摺を掴んだので転倒は免れたが、左足に若干の痛みがあったため、湿布を貼って仕事を続けたが、痛みが強くなり、その後、左第4中足骨基部骨折と診断された。	57	50~99
1	8~9	玄関前で御利用者を送迎車から降ろす為、運転席から車の後方を回った際、路面が凍結しており滑って転倒し負傷した。	42	100~299
2	20~21	職員玄関で、自宅へ帰宅するため駐車場へ向かう時に、職員玄関を出てすぐ雪道で滑り転倒した。臍臓と腎臓の間にあった腫瘍が転倒の影響で内出血を起こした。	66	50~99
2	9~10	入社して事業所に入ろうとしたところ、玄関前に落ちていた氷塊を踏んでしまい転倒した。地面に左手をついた際に骨折した。	64	10~29
2	22~23	入所者が興奮し、イスを振り上げ、テーブルを壊し、更にイスを職員へ振り上げ、投げつけようとした為、施設長が、止めようと職員と入所者の間に入った際に、足を滑らせて、転倒し、本棚に頭をぶつけてしまった。知的障害の入所者からの攻撃をよけようとして転倒したとのことである。	63	10~29
2	15~16	厨房で夕食の調理が終わり床モップ掛け清掃後に作業台の拭き取りをしようと布巾を持って歩行中に左足を滑らせ転倒した時に右膝を床に強打して負傷した。	68	30~49
2	6~7	敷地内駐車場で車を停めた後、玄関まで歩いている時、路面凍結しており、滑って転倒した。	41	10~29
2	11~12	勤務地である介護老人保健施設の地下1階にて、デイケア利用者の入浴介助を終え、車椅子用の特別浴槽室から退室する際、水で濡れた床で左足を滑らせ転倒し	58	50~99

		た。		
2	8~9	出勤のため、介護施設の駐車場に到着し、自動車から降りて数メートル歩いたところで、アイスバーンになっていた路面で滑って転倒し右足を負傷した。	49	10~ 29
2	7~8	利用者宅に向かう前に、事務所に薬を取りに来た時、事務所の玄関を出たところスロープで滑って転倒し負傷したものである。（スロープに雪が積もっており、下が凍結していた。）	59	50~ 99
2	18~19	会議が始まる前に駐車場に停めてあった自分の車から物を取りに行く為、サンダルを履いて小走りに車へ向かっていた途中、サンダルが脱げ前のめりに転倒し頭をアスファルトの地面に強く打ちつけてしまった。	58	50~ 99
2	17~18	訪問介護利用者宅でケア終了後、退出時に玄関でドアを閉める際に、ドアノブをきちんと閉めたか確認のため振り返った時に玄関先の段差で躓き転倒し、肋骨を骨折した。	60	50~ 99
2	8~9	自宅より徒歩5分程先の駐車場で縁石（車止め）に躓き転倒し、左足を骨折した。	65	1~9
2	12~13	居室において、利用者を車イスからベッドへ移動する際、ベッドに浅く移動したことにより、利用者がずり落ちそうになり、それを防ぐため自身の右足で落下を防ごうとしたが、支えきれず利用者と共に床に座った際、腰を打ちつけた。	53	10~ 29
2	6~7	職場の周りの歩道を歩いている時、路面が凍結しているのに気付かずに滑って転倒した。その際、右手から地面についたため、右手首を打撲した。	49	300 ~ 499
2	3~4	仮眠室（床より約4cm高くなっている畳）夜勤中の休憩時にコールが鳴り、靴を履こうとした時、前傾姿勢で右方向へ転倒し、負傷した。	57	10~ 29
2	16~17	駐車した車より利用者宅に向かう時、庭先のとび石に足を滑らせた。サンダルを履いていて手にバインダーを持っていた為手につけずに足、腕、胸を打ちつけた。コンクリートに体を打ちつけて立ち上がることが出来ない状態であった。	58	30~ 49
2	20~21	当施設内特別養護老人ホームC棟2階トイレにて、利用者のオムツ交換作業準備のために棚の上部にある清拭用ボトルを取ろうとした際に、濡れていた床に足を滑	50	100 ~

		らせ転倒した。転倒時に、体を支えようと左手を床につき負傷した。		299
2	14~15	校外活動のため、児童を指導中インラインスケートを行っている際体勢を崩し、右手をついてしまった。右手をついた際、右手首を骨折してしまった。	44	1~9
2	14~15	本館2階において嘔吐物を処理して次亜塩素酸を散布し清掃した後、湿っていた床で左足首を捻りながら転倒し負傷した。左足首捻挫1週間ほど休業予定	54	100 ~ 299
2	10~11	一般浴槽に利用者様の脇を抱えて入れようとした時に入浴槽の内側の段で足を滑らせ、足が下に落ちる時に左側の親指が引っ掛かり、反り返って骨折した。	53	30~ 49
2	14~15	訪問入浴介護サービスにて、お客様宅から入浴車（お客様宅駐車場に駐車）へ排水モーターと排水ホースを運んでいた際、途中にあった階段で右足首を捻り踏み外し、両手がふさがっていたため左膝から落ちて地面に強打し、負傷した。	31	10~ 29
2	17~18	校庭で女兒2人と築山の周りでリレーをしていた。2回戦の走り始めの数歩で左足着地の際に膝がぐにゃつとなり転倒し、左膝が激痛のため横になっていたものの息を整え座った。足の曲げ伸ばしが困難で足の付け根などにも違和感があり、歩行も困難な状態となった。転倒した際に砂利に両手をついたため擦り傷あり。	27	—
2	18~19	保育園幼児保育室にて保育中、園児と一緒に玩具の片付けをする為、歩いている時に床に落ちていた玩具木製ドミノ倒し（基尺約4cm）のパーツの階段を誤って右足で踏み、そのまま右側に体が倒れ、右足をひねり骨折をした。	50	30~ 49
2	14~15	3階の廊下にて、入所者の生け花教室の準備のために、新聞を両手で抱えて食堂まで急いでいたところ、ナースコールが鳴り慌ててしまい、足がもつれ転んでしまった。その際に手をつけずに倒れたため、体重が左足にかかり左足を骨折した。	66	—
2	4~5	施設内3階共有スペースにて、入居者の歩行付き添い中、歩行中の入居者がよろめいたので、両肩に手を添え支えたが、咄嗟のことでバランスを崩し、入居者を抱えたまま後方へ尻餅をつき転倒した。転倒の際、右手を床につき2人分の身体を支えた拍子に手首を捻った。	39	10~ 29
2	7~8	庭にある物置からゴミ出しの作業をしている際に、ゴミの重さでバランスを崩し	64	10~

		転倒した。右足首両果部を骨折した。		29
2	15~16	地下の廊下を清掃中、滑って転倒し、その際手をついてしまった。その後手に激しい痛みを感じたので整形外科を受診した。手首の骨折と診断を受けた。	68	100 ~ 299
2	23~24	事業所内移動中、階段を下りる際左足をひねってしまい、負傷した。	76	10~ 29
2	15~16	自転車で走行中、バランスを崩し右方へ転倒し、左示指骨折と左前頭部打撲を負った。	32	1~9
2	12~13	デイサービスの洗面台前に於いて利用者の口腔ケア後利用者がふらつき右へ転倒、急いで介助するも及ばずに共に転倒した事故である。右肋骨・腰部を負傷した。2日間は痛みを我慢して出勤したが腰痛がひどくなりその後休業した。	68	100 ~ 299
2	14~15	厨房内で料理の盛り込み後、伝票を取るために厨房内にあるデスクへと移動する際に、デスク前にて躓き、左下側へ転倒した。股関節辺りに痛みがあり、立てなくなった。	58	1~9
2	12~13	自転車で送迎車を取りに行くため、事務所から事業所前の駐輪場に向かおうとしたところ、事務所前で足を滑らせ、手を地面に打ちつけて負傷した。	73	10~ 29
2	18~19	ホーム内の食堂で夕食が終了し、利用者を順番に就寝のため部屋へ誘導していた。窓側の利用者に声掛けに行こうとした時、床が濡れていて右足が後ろに滑り、そのまま右膝が床につくように転んだ。	39	100 ~ 299
2	14~15	入浴の介助をする準備のため、脱衣場で作業していたところ、床が濡れていたところに気付かず足を滑らせてバランスを崩し、咄嗟に手を床について転倒を防ごうとしたため、手首を捻挫した。	48	10~ 29
2	11~12	園児と一緒に滑っていた。カーブを曲がったところで、バランスを崩し、両手について転倒した。右手のみ痛みが強く、リンクから降りて、休んでいた。しばらく経っても痛みがひかず整形外科を受診し、骨折と判明した。	60	30~ 49
2	14~15	一階特浴室内でチェア浴槽を使用し利用者の入浴介助をしていた時、チェア浴槽から入浴用車いすに乗った利用者（総重量約72kg）を出浴させる作業中に、入浴	72	50~

		用車いすの引手を引いて車いすを引き出そうとしたところ、足が滑り、浴槽タイル床に尻餅をつき、第11胸椎圧迫骨折したものである。		99
2	11~12	利用者様をベッドから車椅子に移乗する準備をした時、バランスを崩し後ろ側に倒れ込み負傷した。	20	30~ 49
2	9~10	利用者を迎えに行くため、施設の玄関方向に小走りで行った際、慌てていたため滑って転倒し右足首を痛めた。	27	1~9
2	10~11	利用者宅の玄関から出て3m程歩いた先で、高さ50cm程の木に足を引っ掛けてバランスを崩して転倒した。その際に右手薬指を地面に突いた。それに伴い指先が曲がり、出血した。	39	10~ 29
2	13~14	施設2階利用者居室内の床清掃を水モップにて行い、濡れた場所をクロックスを履いて踏んだ際、足を滑らせ右足首を捻り体勢を崩し前向きに転倒した。その際に手にモップを握っていたため手をつくことができず、顔面を強打した。	56	10~ 29
2	13~14	ショートステイの洗濯室でバケツに入っていた消毒液を誤ってこぼしてしまい、床を全部拭き取り新しい消毒液を作ろうとしたところ、水が少し残っていたため滑って転倒し左手を床につき捻挫した。	65	30~ 49
2	16~17	児童クラブにて保育補助業務に従事中、屋内で児童とボール遊びをしていたところ転倒し左手首を複雑骨折した。	67	—
2	8~9	朝、送迎時、利用者様自宅敷地内で、家人も自宅におられ、戸締りの必要がなかった為、先にカバンを積み込もうと歩きながら持ち物を確認中、スロープと駐車場の段差5cm程に気付かずバランスを崩した時に左足首をひねり転倒した。	43	10~ 29
2	11~12	利用者宅訪問後、自転車ですり所へ帰所途中、車道の端を走行していたが、車が来たため歩道に上ろうと縁石に乗り上げる時にタイヤがスリップして転倒した。	59	—
2	13~14	当施設2階利用者N様の介助中、別の利用者Y様の入浴時間になり、準備の為、1階浴室へ行く廊下を早足で歩いている途中転倒し、右膝を骨折する。	70	10~ 29
2	9~10	利用者の首周辺の切創の処置のため、利用者の背後にまわり右足でふんばり、利用者が腰かけているソファに左膝をかけて処置作業をしようとした。ソファの位置を十分把握しないままに、処置の為上記の動作を行ったため、左膝がソ	65	30~ 49

		ファーに掛からず、床に左膝が落ち、床に強打した。結果、左膝蓋骨を骨折した。		
2	20~21	利用者のトイレ誘導の際、フロアーからトイレへ付き添って歩行していたが利用者に「ふらつき」があったので右腕を持ちながら誘導していた。その際、利用者が手すりを持つとしたが「がくん」と足から崩れ倒れそうになったのを支えようとしたが支えきれず、一緒に床へ倒れ転び足を負傷した。	42	30~ 49
2	15~16	運動場にて、2年生の男子児童がサッカーをしており、転がって来たボールを拾い上げたところ、ボールを取ろうとした児童に後から急に引っ張られたため、バランスを崩して転倒し、右手首等を負傷したものである。	68	—
2	12~13	研修会場へ行く為に、施設より自身のバイクで向かう途中、左側脇道より急に車が出てきたので避けようとして転倒した。救急搬送となった。（左鎖骨骨折、左足親指骨折）	58	50~ 99
2	16~17	当日夜勤勤務のため出社後、オムツを確認し不足分のオムツを補うため屋外にあるオムツ庫へ行った。当日は小雨が降っており水溜まりも出来ている状態でありオムツ庫前で転倒し股関節等を強打した。転倒後も立ち上がれず痛みを訴え続け救急車にて病院に搬送した。	42	50~ 99
2	13~14	他職員が床の水拭き清掃を行っている所を急いで通り過ぎようとした際に、左足を折り曲げ、右足が前に出た状態で滑り、右腕から倒れ込むように転倒したものである。（2Fスタッフルームから第1トイレの前を通り2F出入口へ向かった。）	57	50~ 99
2	8~9	園児とブロック遊びをしており、一緒にブロックを集めていた時に、フローリングと段差のある畳付近でブロックを踏まないように避けたところ、畳のへりに足がかかり転倒した。園児が近くにおり、園児を避けようと無理な体勢で左側から転倒し左腕と左足を打ちつけ、特に左腕を強く打ちつける。	55	—
2	6~7	利用者の衣類を居室へ取りに行く時にフロアソファーに躓き転倒する。	56	10~ 29
		稼働が終わり、社用車を駐車場に戻し自家用車で就業場所へ社用車のカギを戻し		

2	12~13	て就業場所から自家用車へ戻る際に、縁石に躓きそのまま前方へ倒れ込み手足胸等を強打した。	50	1~9
2	9~10	コンクリート造りの施設入口にて、入居者様の内服薬を持って行く途中、入口の掃除をしていた掃除機のコードに引っかかり転倒した。左頬より出血し、左腕を強打する。	65	1~9
2	16~17	デイサービスの利用者を自宅に送って行った時に、車のトランクからシルバーカーを出し、押そうとしたらロックが掛かっていた為、そのまま、顔から転倒した。	45	30~ 49
2	13~14	昼食に行こうと施設の入り口を出たところ、右足がブロックに躓き、右側に転倒し右肘を打撲してしまう。ドアストッパーとしてブロックを置いていた。	61	—
2	12~13	弁当を食べ終えて片付けをしている最中に、側にいたダウン症の子（利用者）が突然走り出したため後を追ったが、その際足元を滑らせて右側顔面を地面に強打した。	63	100 ~ 299
2	7~8	会社内の外側階段で足を踏み外し、左足首を骨折した。	23	50~ 99
3	7~8	施設内のごみを屋外のごみ箱に捨てに行く際、雪がうっすらと積もっており、足を滑らせた。身体を支えるため咄嗟に右手をついたが転んでしまい、ごみ袋を持っていた左手を地面に擦った。	54	10~ 29
3	5~6	救護施設内の調理員専用駐車場に車を止め、正面玄関へ向かって歩いていたところ、早朝の気温低下で凍結した路面に滑り、転倒した際に後頭部を打った。当初は処置等しなくても問題なく勤務ができていたが、その後、意識障害と左麻痺の症状が現れた。	59	30~ 49
3	13~14	2階に状態不良の利用者がいた。居室内で吸引機を使用するため床頭台のコンセントより50cmほどのコードをとっていた際、その利用者が転院するため居室へ訪問し、おむつ交換と着替えを行おうとベッドに近づいたとき、吸引機のコードに足が引っ掛かり転倒した。その際に右の膝を床に打ちつけ、右足の腫張と変色が生じた。	53	50~ 99



3	11~12	倉庫内で2枚立て掛けてあったパレット（110cm×90cm）約20kgを別の場所へ運ぼうと2枚一緒に手で押したところ、手前の1枚が倒れそうになったので支えようとしたが、間に合わずにパレットが倒れ、左足親指を骨折した。	57	50~ 99
3	12~13	利用者居室にて利用者Aをベッドに移乗させるため、電動ベッドの背もたれの角度を変えようと枕元にあるスイッチを取りに行こうとしたところ、ベッドのそばの椅子につまずき、両膝を床に打ちつけた。	54	30~ 49
3	13~14	学童保育で勤務中、施設内廊下において、子どもが被災者に抱きつこうと走って向かってきた。受けとめた際にバランスを崩し転倒し、床に頭部を強打し、頭頂部に裂傷を負った。圧迫により止血を行い10分程度で出血は止まり、意識もはっきりしていた。	69	50~ 99
3	14~15	利用者に配膳をしようとした際、椅子に左足をかけてしまい転倒した。	49	50~ 99
3	11~12	野外レク時、利用者の付き添いをしている際に利用者が転倒しそうになったため、それを阻止しようとして先に転倒し、左手を地面につき、左手首を骨折した。	69	1~9
3	15~16	保育室内中央に設置してある柵（間仕切り）をまたごうとしたところ、柵に足が引っ掛かり転倒した。その際に肩を強打し、肩が上がらなくなった。	59	10~ 29
3	11~12	施設内の浴室にて、機械浴での入浴を終えた入所者をシャワーチェアから脱衣場のベッドに移乗する介助を行おうと、入所者の両脇に手を入れて抱えるように立ち上がらせたところ、当該入所者に正面から両手で突き放されるように押され、入所者もろとも後方に転倒した。その際に右側を下にするように倒れ、右肘と右膝を打って痛みを感じ、また腰部にも痛みを感じた。	25	100 ~ 299
3	14~15	訪問入浴サービスを利用するお客様宅の庭にて、入浴準備の作業中、庭の凹みに左足を取られ転倒した際、左足首を痛めた。	45	30~ 49
3	10~11	学童クラブの庭で児童とサッカーをしている時、ドリブルで向きを変えた児童について動いたところ、右足をひねり転倒した。	58	10~ 29
3	8~9	敷地内に於いて、送迎運転準備のため車両へ車椅子を積み込み作業を行った後、	53	10~

		通用口へ戻る際に段差を踏み外し転倒した。		29
3	17~18	保育中、園児のおむつを取るために、2歳児保育室内のロッカー横の廊下を歩いていたら、廊下に大人2人、子ども3人がおり、通路が狭くなっていた。廊下の台に座っていた子どもが足を動かしており、足にひっかかるのをよけようとした時につんのめり、右膝を床にぶつけた。	67	30~ 49
3	11~12	厨房内で調理中、床が濡れていたため滑って転んだ。	53	30~ 49
3	11~12	利用者の自主リハビリの付き添いを終え、リハビリスペースから持ち場に戻ろうとして、置いてあったサイドテーブルの脚に自分の足を引っ掛けてしまい、前方に倒れ込む形で転倒し打撲した。	62	—
3	16~17	タイムカードのサインを貰うため階段を下りていた時、最後の一段を踏み外し転倒し、右足首と左膝を捻り受傷した。	53	10~ 29
3	10~11	利用者様のお宅へ伺うため、マンション前に設置されたエスカレーターに乗る直前につま先がタイルの溝にはまり転んでしまい、腕から倒れ込んだ姿勢となり、左腕を負傷した。	58	30~ 49
3	13~14	最後の訪問看護に向かうため、訪問看護ステーションから電動自動車を運転し、マンション前に停車して荷物を持って玄関に入ろうとしたところ、段差に足をとられてバランスを崩し、反射的に地面についた右足を外側に捻り受傷をした。	30	10~ 29
3	9~10	お客様宅に介護相談業務に向かう途上、コインパーキング内の突起物に右足がつまづき転倒し、右足首くるぶし部位に左右2ヶ所の骨折を負った。	68	30~ 49
3	11~12	午後の活動が終わり、弁当を買いにスーパーに寄った。弁当売場まで移動したところ、当日雨が降っていて床が湿った状態だったため、滑って後ろ向きに転び、右手を床につき、右手首を骨折した。	63	100 ~ 299
3	13~14	浴室で入所者の入浴を支援しているときに、体を洗う前に入所者が浴槽へ向かった。浴槽に入る前に体を洗うため、洗い場へ誘導した際に、足元が滑って後ろに倒れたところ、足首をひねった。	61	10~ 29
		夕食のみそ汁をセットするため、厨房からカート庫へ移動中、配膳を終え厨房へ		

3	17~18	戻ろうと振り向いた際、扉が閉まりかけているのに気づかず、トレーがぶつかり左脇腹を強打した。配膳中に配膳車が扉にぶつかり、ストッパーがはずれ、閉まって来たと思われる。	61	50~ 99
3	17~18	介護ヘルパーとして利用者宅で訪問し、介護サービスを提供していた。夕方暗くなってきたので照明をつけようとした際、足元にあった花を置く台（高さ10cm程度）につまずき転倒し、右手をつき右手首を負傷した。	68	10~ 29
3	9~10	避難訓練の際に机の下に入ろうとした際、子供の足に引っかかり、そのまま転倒し右足をひねった。	60	50~ 99
3	13~14	介助後、居室でベッドから降りたときに足をひねり転倒した。	42	50~ 99
3	9~10	事務所内で、掃除機のバッテリーをコンセントに差そうと移動しているとき、床でつまずいて転倒し、右足膝の下を打撲した。	64	10~ 29
3	11~12	園庭にて1歳児の保育をしていた際、1人の園児が園舎に向かって走り出したため、それを追いかけて走っている時に、園庭内の10cm程のコンクリートの段差を踏み外し、左足首をひねり尻もちをつく形で転倒し、左足首から腰部にかけて負傷した。	41	10~ 29
3	10~11	遊戯室で子どもたちと一緒に走っていた時に滑って転倒し、左手を出して仰向けに倒れ骨折した。	24	50~ 99
3	8~9	居室で朝食の下膳時に、ベッドに寝ている入居者の胸にあててあったバスタオルを置こうと足を動かした時、ベッドに横付けしてあった電動車いすのフットレスト部分に足がひっかかり、仰向けに転倒し、臀部と左手首を強打した。	58	30~ 49
3	17~18	利用者（発生場所）の支援を終えて次の利用者宅へ移動する時、エンジンをかけてバイクを押して歩いていた時にアクセルが開いて暴走し、引っぱられて転倒した。	57	50~ 99
3	13~14	詰所前で少し早歩きしているとき、右足先をつまずき足がもつれて床に胸から倒れた。時間がたつにつれ胸部と左腕が痛くなり、左腕は肩から上にあがらなくなり、胸は力を入れると痛むようになった。	49	50~ 99

3	18~19	利用者自室の洗面台で介助中、利用者が転倒しそうになったのを支えようとしたところ、一緒に転倒してしまい、自身の腕が下敷きになり受傷した。	72	1~9
3	16~17	訪問介護業務の為、車にて利用者宅で空地に車を駐車後、利用者宅へ向かう際溝蓋につまずき、左前かがみに転倒し、左大腿骨を強打する。	64	1~9
3	17~18	利用者宅で業務中に、利用者の家族（認知症あり）が外に出ようとするのを制止している際に、玄関にある歩行器のタイヤに躓き転倒し、右膝を床に強打し負傷した。	55	500 ~ 999
3	14~15	事業場内の池内に於いて、池面に防鳥テグスを張る作業をしていたところ、バランスを崩し足を滑らせた際、右大腿部を負傷した。	62	50~ 99
3	15~16	施設内に於いて、帰宅する利用者の対応を他の職員へ依頼し、カルテを記入するため就業場所へ急いで戻ろうとしたところ、バランスを崩し転倒し、左足首を捻った。	31	100 ~ 299
3	4~5	グループホームで夜勤中、入居者の部屋を訪問する際、部屋に入ったところで急に入居者から声をかけられて驚き、その拍子に後ずさりしてしまいバランスを崩し転倒した。そのとき左手を床についたため、衝撃で左手首を負傷した。	54	10~ 29
3	16~17	訪問介護サービス利用者宅にて支援中に、台所より他の部屋に移動しようとした際、10cmくらいの敷居（段差）があり、慌てて移動しようとしていたため、右足の小指をぶつけてしまった。	68	10~ 29
3	14~15	当施設玄関にて、来客のため玄関の鍵を開錠しようとした際、床で滑り転倒し、右手を床につき負傷した。	55	100 ~ 299
3	11~12	特浴室で利用者の入浴介助を行っている時、排水の溝に右足がはまり、左側を下にして転倒し、左肩から肘にかけて打撲する。	37	100 ~ 299
3	2~3	夜間勤務中、利用者が居室からホールへ出てきたため、確認しようと移動した際、仮眠用の枕に躓き転倒した。	63	50~ 99
3	7~8	厨房前に設置してある台車（車輪）用消毒マットを踏んでしまい、消毒液の付着	68	10~

		したスリッパで歩いているときに足が滑り転倒し、左手をついて骨折した。		29
3	13~14	本館二階から自治会に参加するため一階に下りようとした時、階段の1~2段目が濡れていて滑りやすくなっていたため、滑って左足を捻り着地し、右側に転んで座り込んだ（左足関節外果剥離骨折）。	53	100 ~ 299
3	10~11	保育園の園庭で、外遊びの時の子どもの見守り時、被災者の後で子どもが遊んでいた時、前から子どもが走って来たので後の子どもを避けようとして（もし被災者が子どもに当たって子どもが怪我をしたらいけないと思い）、横向きに転び腕を骨折した。	68	10~ 29
3	8~9	個人宅へデイサービスの利用者を迎えに行き、利用者を玄関から庭を通って車まで誘導して歩いているとき、庭のコンクリートの段差に躓き、前のめりに転倒し、両腕を強打し、顔面にも傷を負った。	76	30~ 49
3	15~16	調理場で、肉を切って食材を冷蔵庫に入れようと向かった時に、冷蔵庫の前に生ゴミが入ったバケツがあり、それに左足が引っ掛かり、右膝から下の床に落ち、膝の皿を骨折した。	58	30~ 49
3	13~14	入居者居室で、入居者のふらつきを支えるため駆け寄った。その際にポータブルトイレか車イスの車輪に右足先を引っ掛け、自分が倒れそうになり、左足を突っ張ったが捻った様になり転倒した。	57	30~ 49
3	18~19	事業場建物の洗濯室において、洗濯物の整理作業を行っていたとき、洗濯物を抱えて身体を移動した際に、足元にいろいろな物が置いてあり手狭だったため、置いていた洗濯かご（約H50cm、Φ30cm）の取っ手に足が絡まり、前方に転倒し頭部及び右手を打撲した。その際、身体を庇おうとして右手で支えた為に負荷がかかり、骨折した。	68	30~ 49
3	18~19	洗濯室前廊下で洗濯が終わっているかの確認後に、廊下に出たところ足を滑らせてしまい、左足を痛めた。	60	10~ 29
3	13~14	3階建建物の2階フロアにて、職員控室から介護室へ移動するとき、職員控室前に並べてあった他職員の靴に足が引っ掛かり、左肩を下に転倒し強打した。靴は並べてはあったが幅広くなっており、職員が移動する妨げになっていた。	74	50~ 99

4	14～ 15	グループホームリビングフロアにて、利用者様が立ち上がる時手を貸したところ、急に手を離しソファに座った為にバランスをくずし、手をついて転倒し、痛みと腫れが続き、手首に変色があった。	65	50～ 99
4	18～ 19	遅勤勤務が終わり、タイムカードを押したあと施設内を玄関に向かって歩いていた。途中入居者さんへ手を振り、他の入居者さんのお部屋前の廊下に差し掛かった所で突然滑って転び、咄嗟に頭・腰をかばったが、右腕を下に倒れてしまった。他の職員がモップで水拭きをしていた事を認識していたが、滑っている感覚がないため普通に歩行していた。	62	100～ 299
4	16～ 17	施設利用者宅にて、送迎のため運転手と共に利用者様を車椅子で屋内に送り届けたあと、階段のある玄関に設置した車用スロープを片付けるために三段目から二段目に降りたとき、スロープの端につまずいて転倒し、左肩と頸椎等を痛めた。	50	10～ 29
4	5～6	ビニール袋いっぱいに入ったオムツを両手に持って、別棟のオムツ倉庫へと移動中、施設の出入口の段差につまずき転倒し、左足を負傷した。	24	50～ 99
4	10～ 11	ホーム2階廊下において、御利用者様入浴時に使用した衣類が入ったカゴ（50cm×35cm×25cm）を持ち他の部屋に移動のため歩行中、障害物は無かったがつまずき転倒し、尻を打ち骨折した。	65	30～ 49
4	7～8	勤務先特別養護老人ホーム2階のユニットにおいて、利用者に呼ばれたため駆けつけようとしたところ、目の前にあったパソコンの机の足につまずき転倒し、左足を強く捻ってしまい、左第5中足骨を骨折した。	51	30～ 49
4	17～ 18	1、2歳児クラスにて保育中、床の玩具を片付けていた。子どもの様子に気を取られ足元にあったプラスチックチェーンに気づかず上に乗ってしまい、バランスを崩し、右ひじから床へ転倒した。その際、手には集めた玩具を持っていたため、右ひじで身体を支えたような体勢となった。	62	30～ 49
4	8～9	入所している利用者の歯科治療の為、対応できる専門機関（病院）へ行くため車で移動していた。病院に到着し、先に被災者が下車し、利用者のお車を介護するため後ドアに移動してスライド式ドアを開けたところ、突然車内から荷物が落ちてきた。とっさに荷物が落ちないように支える動作をした際に、足元の段差（雨で濡れており滑りやすくなっていた）により不安定な姿勢になり転倒した。	58	100～ 299

4	16～ 17	訪問介護のサービスで、利用者宅に到着し門のインターホンを押し、玄関まで歩いている途中で石畳でバランスを崩し転倒した。石畳の高さが地面から10cmほどあり、そこに左足をかけた際にバランスを崩し、右手と右肩を他の石畳に打ちつけ、右肘と右脚も負傷した。	52	10～ 29
4	10～ 11	当事業所の介護サービス利用者を車椅子に乗せて、後ろ向きに利用者宅の玄関の上がり框を降ろしていた際、猫のために敷いてあった新聞に足を滑らせ転倒し、尻もちをつき仙骨にヒビが入った。	71	50～ 99
4	7～8	3階居室にて知的障害者の健康プログラム説明時に、支援計画に納得出来ず、興奮して1階玄関から無断で外出をしようとした利用者を追いかけて、静止を試みるも追いつけず、玄関の段差で身体のバランスを失い、勢いよく玄関タイルへ右肩を強打し骨折となる。	47	10～ 29
4	8～9	お客様宅に訪問し、お客様のゴミ出しのため近くのゴミ捨て場に行く時に階段を踏み外し転倒する。右足首に強い痛みを感じ、足首がどんどん腫れて歩行困難になり、右足首の骨折と診断を受けた。	73	30～ 49
4	11～ 12	押し入れに布団を入れた後、背後にいた子どもを避けようとして足がもつれ、仰向けの状態で転倒し、腰を強く打ちつけ。その後痛みは治まったが、別の作業中に再び同じ部位に痛みを感じた。	55	10～ 29
4	14～ 15	利用者宅を訪問するため、マンション入り口のオートロックのインターホンを押し、中から応答があり鍵が開いたので入ろうとしたとき、床に置いたかばんにつまずき転倒して右肩を強打した。	74	30～ 49
4	11～ 12	施設内の浴室にて、施設利用者の入浴介助後に浴槽を清掃をしていたところ、しゃがんだ状態から立ち上がった際に転倒し負傷した。	33	10～ 29
4	11～ 12	園庭で保育中園児と手をつないで歩いていた時、少しくぼんでいた所に気づかず、右足首を捻った。	45	10～ 29
4	9～ 10	機械浴にて入浴介助時、タイルが濡れており足を滑らせ転倒した。	47	50～ 99
		外フェンス内側の細い通路にて（普段洗濯物干しなどに使っているスペース）洗		

4	11～ 12	濯物をとりこみしている最中、フェンス下にある細い溝（排水路）につまずき、背中側（後ろ向き）に倒れる際、右手で自分を支えようとして自分の身体の下敷きになるように巻き込まれながら転倒した。	71	10～ 29
4	10～ 11	保育園の玄関ホールで、子ども達の散歩へ行く準備をするため靴箱に向かう際、靴箱前の5cm程の段差あるスロープで転んでしまい、左足をくじいて骨折をした。	47	100～ 299
4	11～ 12	2Fのシャワー室にて加湿器を洗っていた際誤って仰向けに転倒し、近くにあった踏み台に左脇腹をぶつけ骨折した。	71	10～ 29
4	16～ 17	事務所から利用者宅へ車で向かい、利用者宅近くの駐車場に車を止め歩いて利用者宅へ向かう途中の坂道で足を滑らせ、左足首付近を強くひねった。	24	10～ 29
4	10～ 11	施設内の2階男子トイレへタオルとバケツを取りに行き、それを持ったまま廊下に出て滑り、膝をつき前に転倒し、右足の痛みが続いた。	63	50～ 99
4	13～ 14	雨の日に、倉庫前のなだらかなスロープで三輪車を収納している時に、滑って右手を地面につき転倒した。	58	50～ 99
4	0～1	事務所内の利用者Aさんの部屋で検温をするためAさんに近づいたところ、体温計をなげつけられ、突然突き飛ばされて尻もちをついた。Aさんは入居者の中でも普段から感情の起伏が激しい人で、この時は特に機嫌が悪かった。尻もちをついてから1ヶ月以上痛みを我慢していたが、我慢しきれなかった。もともとヘルニアがあったが、尻もちをついて損傷した部位は、その部位とは別のところである。	38	10～ 29
4	15～ 16	移動支援サービスに従事中、利用者をホームから列車に乗せるとき、利用者が降りてきた人に当たり、電車とホームのあいだに足を挟まれ転倒し、利用者を支えていた被災者も一緒に転倒し、頭、背中、腰、足、腕等を強打した。	74	—
4	15～ 16	事業所内にて、面会に来られた家族から声をかけられ、対応しようと急いだ拍子にバランスを崩し、椅子のキャスターにつまずいて転倒し、右足指を骨折した。	54	100～ 299
4	11～	昼食時、4階の食堂から入所者をトイレに誘導し、その後再び迎えに行こうとし	48	50～



	12	た際に食堂出入口の自動扉に足を引っ掛け転倒し、左手橈骨骨折を負った。		99
4	10～ 11	当施設内1階一般浴室の脱衣場にて、浴室で使用するボディソープの入ったダンボールが空になったため、廃棄処理のために両足でダンボールの上に乗って潰していた際に足が滑り転倒した。転倒の際に左手が床につく状態になり、左橈骨を骨折、左手関節を打撲・捻挫した。	63	50～ 99
4	17～ 18	利用者宅へ訪問するため自転車で走行中、マンション敷地内の下り坂にて地面のタイルが雨で濡れていたため、スリップして転倒し、右膝を地面に強打した。	66	50～ 99
4	15～ 16	地域支援室を出る際、他職員に報告のため声かけをしようとしたところ、階段を踏み外し転倒した。様子を見ていたが痛みとともに左手が動かなくなった。	60	100 ～ 299
4	13～ 14	保育児童の給食に用いた給食用食器を入れたかごを運搬中、一階から二階に上る階段において足を滑らせ、三段目の階段角に左膝を打撲負傷する。	20	10～ 29
4	11～ 12	室内で作業準備のため衣装ケースの中にあるネットに入った物品を取り出し空になったケースを両手で持ち、身体の向きを変え一歩踏み出したとたん、身体の右側から床と椅子の足に向かって転倒し、右手に激痛を感じた。原因として、ネットのヒモが足元にあり引っ掛かった可能性がある。	63	10～ 29
4	3～4	夜勤中に入居者様からコールによる呼び出しがあり、居室に伺ったところ、入居者様がベットより立ち上がっていて転倒しそうだった。慌てて入居者様を支えたところ、ベットの柵に入居者様を支えた状態で右手を強打した。	26	50～ 99
4	13～ 14	サービスステーションの椅子に引っ掛かり転倒し、右膝を着く様にして打ち、捻挫となった。	19	30～ 49
4	16～ 17	ご利用者様の散髪後、後始末の際に外の洗濯干し場でシートをはらっている時、風が吹き目に入りそうになったため目をそらした瞬間に転倒し、段差がある事を認知していなかったため左肩から落ちて一回転した。	68	10～ 29
4	11～ 12	失禁した利用者の衣類を片付けるために脱衣室へ行き、脱衣籠に衣類を入れ戻る際に床に敷いている保護マットが動き、体勢を崩し転倒した。その際に、左手で受け身を取り左手首を骨折した。	62	10～ 29

4	13～ 14	当園の駐車場にて仕事の為駐車場に車をとめ、園に向かっていたとき駐車場にあつたくぼみに気づかず右足をひっかけてしまい転倒し、右足の甲あたりを負傷した。	64	50～ 99
4	16～ 17	児童クラブ駐車場で子供達と鬼ごっこをして遊んでいる際につまずいて転倒し、車で右膝打撲した。	54	1～9
4	10～ 11	浴室において、利用者の洋服の着衣時に車椅子の背後から前側に移動しようとした際に、左足が車椅子のタイヤに引っ掛かり、転びそうになり、右足で踏ん張ろうとしたが、右足が滑り右膝を床に打ちつけた。	67	50～ 99
4	14～ 15	当法人施設の1階汚物リネン庫にて、庫内奥の汚物袋を取るため奥まで行く際に、床に置いてあった布団の上に乗って歩こうとした時に右足先が布団に引っ掛かり、体勢が不安定になりバランスを崩して前に転倒し、床で右膝を強打した。	54	50～ 99
4	14～ 15	自社倉庫の軒樋を取り付け中、誤って脚立から落下転倒し、全身を打撲し、特に肋骨頸椎を強打した。	20	100～ 299
4	16～ 17	利用者の部屋の窓とカーテンを閉めて周っていた際、部屋の入口付近の床が水でぬれており、足を滑らせて転倒し、肘を床に打ちつける形で転倒し、右肘を骨折した。	57	50～ 99
4	18～ 19	キッチンで洗い物をしていたところ、トイレのコールが鳴り続けていた為に対応しようと急いで駆け付けたため転倒し、滑って壁に左肩を強打し骨折した。	62	1～9
5	16～ 17	デイケアホールの一角で、高さ32cmの小上がり（畳）に上がり、カーテンを閉めていた際、1m離れた場所にあるカーテンまでは、小上がりが無い事に気が付かず、足を踏み外して右足の指と左膝を負傷する。	55	50～ 99
5	11～ 12	障がい者支援施設の居室で、居室据え付けの高い位置にある棚に利用者の衣類を入れるため、利用者のいない空のベッドに片足だけ靴を脱いで上がった。片足のまま衣類を棚に入れベッドから降りようと靴を履いていた側の足を下に降ろしたところ、脱いであった靴を踏んでしまい、不安定な着地になり、転倒した。転倒後動けず、他職員に起こしてもらったが、腰と右手首に痛みがあり業務が出来な	43	50～ 99

		い状態になった。		
5	17～ 18	当園での2歳児クラスの室内で保育をしている時に、1名の園児が廊下に飛び出そうとしたため追いかけてやめようとしたところ別の園児が被災者の足元に来たので避けようとしたが転倒してしまい、片手をついて足が逆立ちとなる姿勢となって背中をひねり、手首に体重が掛かって負傷した。	52	10～ 29
5	15～ 16	障害者の共同生活援助事業所（グループホーム）において、利用者の洗濯物を片付ける為に、ベッド（床1.35m位）へ上がり作業を行う。その後、ベッドから降りようとした際にバランスを崩してしまい、右足から着地したが挫いてしまった。患部が強く痛み、腫れも出てきて、右第五中足骨骨折及び右足関節捻挫となった。	42	1～9
5	9～ 10	夜勤を終えて、退社するため施設内のエレベーターに乗ろうとした際、足を滑らせて右の腕を下にして転倒し、骨折した。	64	100～ 299
5	15～ 16	施設内において、知的障がい者である入居者を指導中、興奮した入居者の腕が当たり、転倒し負傷した。	45	100～ 299
5	10～ 11	訪問看護が終了して職場に戻るため駐車場に向かっている際、いつも通る団地内ピロティを歩行中、雨で路面が濡れていたからか滑って転倒した。右背部～側胸部を強打し、一時、呼吸苦で動けなかった。右背部上部に内出血があり、痛みが強い側胸部には外観変化はない。帰宅後、寝返りもできず痛みも増し、第9肋骨骨折が判明する。	57	50～ 99
5	15～ 16	園舎内にて清掃作業中、フローリングの床を水道水で湿らせたモップで拭いている時に濡れている床で滑ってバランスを崩し、左膝に体重がかかり前のめりに転倒し骨折する。その際、踏みとどまろうとした右足の指先も同時に痛めて骨折する。	51	50～ 99
5	9～ 10	保育園ホールにて、同僚と一緒に、毛布とタオルケットの入替業務を行っていた。押し入れに重ねられた毛布を中段位から引っ張り出した時、足元の布団に滑り転倒し、左足の腓骨、脛骨の2ヶ所を骨折した。	55	30～ 49

5	16～ 17	帰宅する為、勤務地敷地内にある駐輪場にて自転車を出し、一時停止した。乗る準備をしていたところ、バランスを崩し左側に自転車ごと転倒した。その際、地面にお尻から着地した為、尾骨を負傷した。	43	30～ 49
5	15～ 16	デイサービスセンターにおいて、利用者様のトイレ介助をしていた時、利用者様を便座から車椅子に移動させるため、1人で利用者様を抱え上げた際にバランスを崩して、転倒してしまった。その際、頭を強打したらしく、意識を失ってしまった。	52	100～ 299
5	15～ 16	訪問介護の利用者宅にて室内での移動中、床に置いてあったマットに、急いでいたため躓いて転倒した。	73	10～ 29
5	15～ 16	お客様宅の活動に向かう途中、電気自転車で急坂を上っていた際、消防車が後方から続けて走行してきたので、路肩により通過待ちを行った。再度発進しようとしたところ、スピードが上がらず、右方向へ傾き転倒し、頭部を打って出血し、救急搬送された。	68	10～ 29
5	6～7	当施設内事務所前の廊下で居室からリビングに移動中、躓いて転倒し、左足全体をぶつけ痛めてしまった。	69	300～ 499
5	9～ 10	グループホームから利用者2名と昼食の買い物に出掛けるため玄関の鍵を取りに行き、玄関に戻ろうとして途中にある水栓の蓋の手前に左足をのせたら、足が滑り落ち身体が前に倒れ左右の膝を打った際、右膝を強打し右足首を捻ってしまう。様子を見ながら仕事をしたが、右足首の痛みが酷くなった。	68	100～ 299
5	8～9	ご利用者宅団地敷地内のゴミ集積場に、ご利用者宅のゴミを出そうと片手にゴミを持ち、もう片方の手で集積場のゴミに掛けられているネットを持ち上げてくぐる際、足がネットに引っ掛かり転倒した。痛みと出血はあったが業務を終え、帰宅後に痛みが増し、膝が曲がらなくなった。	69	10～ 29
5	14～ 15	1F廊下で食堂へ伝票を提出しに行った帰りに、水拭き後の水分に滑り、臀部より転倒した。腰部に痛みがあり、立位や歩行が不可となった。	57	30～ 49
5	12～	施設から事務室へ向かう廊下を歩行中、床に置いてあった洗濯物の入ったカゴに	52	10～

	13	足を取られて転倒し、左膝蓋骨を骨折した。		29
5	1～2	施設内ユニットリビングで歩行中、立ちくらみのため、左側へ倒れ左足甲を剥離骨折した。	30	100 ～ 299
5	9～ 10	浴室にて、利用者様を車椅子から入浴チェアへ移動させるため、2名で抱えて立ち上がらせた際にバランスを崩し、左側に転倒した。転倒時、利用者様が体の上に被さる状態で転倒し、転倒した時の体勢が悪く、その上に利用者様が乗ってしまった重みもあり負傷した。	24	10～ 29
5	16～ 17	保育園の遊戯室で、子供達とドッジボールをしている時にボールを拾おうとした際にホースが切れるような音がして、同時に左足が滑る感覚があり、前に倒れた。そのあと左足首が思うように動かなかった。	37	10～ 29
5	17～ 18	当社デイサービス施設玄関前にて、デイサービス利用者の帰りの送迎対応で利用者に送迎車の後部座席に座ってもらうための乗車介助をしていた際、ステップに足を乗せていたところステップが雨で濡れて足を滑らせ体が傾き、車両内左側の手すりに左胸部下を強打した。	36	50～ 99
5	7～8	介護施設内の共有スペースの食堂にて、ご利用者様が味噌汁をこぼしかけたため慌てて受けに行ったところ、椅子の脚に躓き転倒した。その際、手を床に着き左手薬指を剥離骨折する。	59	1～9
5	20～ 21	業務終了し駐車場へ向かう途中、厨房裏手階段（3段）より通路へ下りようとしたが、上から2段目のところで足を滑らせ、右手をついて尻もちをついた。雨は降っていたが傘をさしておらず、荷物を肩に掛けて両手は空いていた（スニーカー履き）。階段のある事は承知しており、足元を見ているつもりであったが滑ってしまった。	23	100 ～ 299
5	19～ 20	認知症の症状がある施設入居者が興奮状態となり暴れたため押さえようとしたところ、投げ飛ばされて負傷した。	25	10～ 29
5	9～ 10	当社営業所において、訪問介護の利用者宅へケアに行くため事務所2階から階段を下りていた時、下から3段目で足を踏み外して転倒し、手を着いた時に左手首	70	50～ 99

		を骨折した。		
5	15～ 16	介護利用者宅において入浴介助の後、浴室（脱衣場）の清掃中に、床面の水滴により滑って転倒し、右大腿骨転子部を骨折した。	52	1～9
5	10～ 11	入浴介助時、風呂場で利用者を2人介助中（車椅子からストレッチャーに移動）施設してのサンダルを着用していたが、床が濡れていたため、バランスを崩した時に肋骨を骨折した。	38	50～ 99
5	8～9	デイサービス利用者のお迎え時、駐車場に停めたリフトカーの上主席に利用者の乗り込み介助をした。助手席に座られた利用者に、車外からシートベルトを装着しようとした時、（リフトカーの助手席が高いため、踏み台（高さ25cm程）を使用するが、踏み台を置いた場所が少し斜めになっていたため、踏み台が傾き、バランスを崩し）右足が踏み台から外れ、地面に着いた際、足首をぐねって、後方に転んでしまった。	53	30～ 49
5	8～9	利用者宅から利用者宅へ大通りの歩行者ロードを自転車で移動中、後方から自転車が来たので左に寄ったところ、点字ブロックの溝に自転車の前輪が入り、滑って転倒した。歩行者ロードの左端に立てられている鉄のポールに当たると思い左手で胸をかばおうと左手を出した時ポールに激突し、左手首を骨折し、胸がポールに当たりヒビが入った。	61	10～ 29
5	9～ 10	業務を開始しようと、清掃道具を持ち現場に出向しようとした際、事務所前の廊下で躓き、バランスを崩して転倒した。体を支えようと手をついたことにより、右手首を殴打し、右手首に強い痛みがある。	77	50～ 99
5	5～6	夜勤勤務中、巡視の記録中に利用者のトイレセンサーが鳴ったため利用者の居室に行こうとして廊下で転倒した。	58	30～ 49
5	15～ 16	勤務地の渡り廊下にて、片手にズボンを持った状態で、もう片方の手で扉を開けたところ、持っていたズボンが廊下に落ち、そのズボンを片足で踏んだところ滑ってしまい、その拍子に右手を廊下の床面（コンクリート）に着いたため負傷した。	65	100 ～ 299
5	2～3	2階リビング窓の確認に行った際に段差があり、足を踏み外して転倒する。右側	62	1～9

		を下に倒れて、手首、肘、右お尻、太ももを打撲する。		
5	17～ 18	一階指導室において、日中一次支援利用者の支援中、小学生の女子利用者とゲーム遊びの最中に誤って防御の体勢が取れないまま尻もちをつき、胸椎第11番目、第12番目を圧迫骨折した。	53	100～ 299
5	9～ 10	給湯室に用事のため入室した際に、コンクリート床が濡れていたのに気付かず、滑って転倒した。その音を聞いた他の職員が駆け付けてくれ、立ち上がることが出来た。そのあと昼まで仕事をしたが、左肩の痛みがひどくなった。	50	10～ 29
5	11～ 12	障害者支援施設利用者が男子棟入口前の柵を乗り越えようとしたため、他の職員と抱えて下ろそうとしていたところ、利用者と共に転んでしまい、利用者が上に乗る形となって足を捻った。痛みがあるが歩ける状態だったので様子を見ていたところ、後日に骨折していることが分かった。	55	30～ 49
5	10～ 11	福祉サービス利用援助事業において支援活動中に、地域活動支援センター駐車場入口のチェーンに躓いて前のめりに転倒し、右手首を地面に強くついた。	68	50～ 99
5	13～ 14	粗大ゴミを搬出作業中、玄関の段差のところで転倒して左肩と頭部を強打した。	47	1～9
5	13～ 14	当事業所デイサービス施設内の浴室で、利用者の入浴準備をしている時、濡れた浴室の床タイルに足を滑らせて転倒し、右手をついて負傷した。	58	10～ 29
5	8～9	施設の駐車場で、施設を出て車の所まで歩いて向かっている時に車止めに躓き、そのはずみでフェンス下のブロックに頭頂部より激突した。	56	10～ 29
5	11～ 12	訪問サービス中に掃除機を使用していて、方向を変えるために身体を動かした時にコードに足が引っ掛かり転倒し、掃除機に右大腿部を打ち負傷した。	62	10～ 29
5	12～ 13	厨房配膳室の床を洗浄、清掃しようとしたところ、洗剤を撒いた床の洗浄で滑り転倒し、左手首に痛みが生じた。	59	30～ 49
5	11～ 12	浴室にて入浴介助中、他の利用者の介助に移るため浴室を歩いている際、床が濡れていたため足を滑らせ左側を下にして転倒し、左脇腹周辺を強打した。転倒時の記憶は曖昧であるが、左手は体の下敷きになっておらず、上の方に伸びていたため手の着き方が悪く、肩を痛めたと考えられる。	31	30～ 49

5	11～ 12	モップを使い掃除をしていたところ、足を滑らせて転倒した。当初は捻挫と思い自宅療養したが、腫れがひかず痛みが増した。	48	30～ 49
5	10～ 11	お客様宅に2名で訪問介護に出掛けた際、お客様宅前の駐車場から玄関に向かう途中にマンホールがあり、別のスタッフがマンホールの蓋に躓いて倒れ、持っていたハンドバッグの紐が前にいた被害者の足に引っ掛かって、前のめりに転倒して左足甲を捻挫した。	63	30～ 49
5	11～ 12	デイサービスセンターにて、入浴介助後、外においた洗濯物を干しに行くときに風呂場で使うスリッパのまま事務所の中を移動してしまい、スリッパの底が濡れていたためか、右足のスリッパが床に吸盤のように引っ付き右足が上がらず、上半身から前に思いきり転倒してしまった。	67	10～ 29
6	18～ 19	残業中に厨房内で清掃業務を終え、モップを片付けた後、入り口付近で前のめりに転倒し、右脇腹を強打した。床が濡れていたため、滑って転倒した。	65	10～ 29
6	6～7	早番で出勤し、ガスコンロにやかんをかけ、湯沸かしをし、ポットに入れようとやかんを下に置いた。すぐにポットに入れればよかったが、やりかけのことを思い出し、一旦カウンターの所へ歩いて移動した。その後、元の場所に戻ろうとしたが、やかんを下に置いたことを失念して、足元のやかんに躓き転倒してしまった。その際にやかんも倒れ、中の熱湯が両足太ももと右腕にかかってしまい、火傷をした。	55	50～ 99
6	10～ 11	当施設主催のレクリエーションフェスタ（利用者、保護者、職員合同の運動会）のリレーで走っていた際に、誤って躓いて転倒してしまい、負傷した。	26	50～ 99
6	11～ 12	障害者支援施設において、女子トイレを清掃している際、濡れた床で滑ってしまい転倒し、左側腰から足首にかけて強打した。	65	100 ～ 299
6	17～ 18	食堂で入所利用者の食事介助をしていたところ、近くにいた利用者の介助もしようと立ち上がろうとした際、本人が座っていた椅子の脚に足が引っかかり、体勢を立て直すことが出来ず、膝から転倒してしまった。	65	50～ 99
6	12～	保育中に、サークル（子供が入らない為の壁、高さ70cm）を跨ごうとした際にバ	28	10～



	13	ランスを崩して転倒し、左膝靭帯を負傷した。		29
6	16～ 17	当社施設内において、ベッドから車椅子に移乗介助を行っていたところ、利用者が突然、被災者の後頭部の髪を後方に引っ張った為、体勢を崩し、後方に転倒し、臀部を負傷した。	42	10～ 29
6	3～4	勤務場所である第3病棟にて、不穏な入所者がいたので、落ちつかせるため病室に入る際、床に敷いてあるマットに足をとられ転倒し、左膝を打撲した。	60	100～ 299
6	9～ 10	デイサービスご利用者様送迎の為、後部座席から降車する際、入口横に座っている利用者様のシートベルトが気になり、頭上に注意がいきなり、ステップから滑り、仰向けに転倒した。その際、頭部を地面にぶつけてしまった。	49	300～ 499
6	18～ 19	厨房に近い住宅のお客様の配膳時、保温庫に汁物が残っていたことに気付き、厨房に戻ろうとした際、入口に敷いてあった小さいカーペットごと滑って転倒し、腰を強打し、動くことが出来なかった為、救急車を呼んでもらい、そのまま入院した。	58	30～ 49
6	10～ 11	1階の廊下から事務所向かって歩いていた時、室内用靴の履き口が浅く、靴底のゴムが廊下のPタイルのブレーキになり、全身で倒れ、足の膝は廊下に、肩はドアの枠に打った。その時は痛かったが、仕事に支障は感じなかった。後日、徐々に痛みが増して不安になっていたところ、勤務中に階段を下りようとしていた時に激痛があり、歩くのがやっとになり、次の日の起床後、前日より悪化し歩けなくなり、救急搬送された。	66	30～ 49
6	17～ 18	事業所内において、利用者様の配膳の為、利用者様の食事を居室に持って行く際に、1階から2階に上がる間の階段を踏み外し、転倒した。転倒したばかりの時は、痛みがなく業務を続けた。その後、足の痛みが治らず、左足脛の肉離れ、足首の捻挫と診断され、3週間程度安静にするようにとの指示が出た。	45	30～ 49
6	17～ 18	保育園の廊下で保育中、廊下を移動しようとして、足元に子どもがしゃがんでるのに気付くのが遅くなり、かわそうとしてバランスを崩して転倒し、左膝を痛めた。	62	50～ 99

6	10～ 11	当社が指定管理者としてその運営を委託されている児童館において、当館所属の当社職員が、児童館のプレイルームの倉庫で幼児サークルの準備中、足を滑らせて転倒した。転倒の際、右脚を強く伸ばした状態で転倒したため、右腿に強い張りの痛みが出た。転倒時に座卓の脚部分に腰を強く打った。学童クラブ室にて様子を見たが、痛みが引かなかった。	24	30～ 49
6	13～ 14	担当のお客様宅に訪問するため、自転車にて、自転車専用レーンより交差点を左折し、歩車道の区別のない公道に入る際、道路内に4名の学生グループが歩きスマホ等を行いながら歩いているのを確認した。接触しないように距離を保ち通行していたが、すれ違い時に自転車の後輪に歩行者グループの1名が転倒して接触し、自転車も転倒した。乗っていた本人も転倒し負傷した。歩行者は直ぐその場から立ち去っている。	46	1～9
6	17～ 18	図書ホールにて、子ども達と保護者に紙芝居を読んでいる時、紙芝居に描いてあるキャンディを子ども達一人一人に、「どうぞ」と食べる真似をして配り、後方へ一歩下がった際に床で滑って転倒し、右足リスフラン関節を脱臼骨折した。	47	10～ 29
6	8～9	薬配りが終わり、空のケースを3、4階分重ねて、2階のステーションで持っていた時、床にあるコードの差し込み口が上に上がっていたことに気付かず、躓いて転び膝を捻じってしまった。数日間は痛みを我慢して仕事をしていたが、痛みがひかなかった。	60	30～ 49
6	14～ 15	施設内の廊下清掃を行っていたところ、滑って足をからませ躓いてしまい転倒し、その際に左膝を強打した。当日は痛みはあったが様子を見ていた。翌日になっても痛みが治まらなかった。	75	50～ 99
6	14～ 15	診察室にて、椅子に座りながら机で作業中、ベッドの書類を取ろうとして椅子からずり落ち、床に腰を強打した。	79	50～ 99
6	20～ 21	保育室内で、洗濯物を干し終わり、子ども用椅子から降りようとした時、バランスを崩し転倒した。その際、右手を床につき、右手首を痛めてしまった。	58	10～ 29
6	13～ 14	3階食堂にて食卓テーブルを移動する際、テーブルに足が引っ掛かり、転倒した時、左膝・右手首・左頬を床にぶつける。	65	100 ～ 299

6	10～ 11	お客様宅で掃除中、電気コードに足が引っかかり転倒し、左足首を捻ってしまっ た。	76	30～ 49
6	16～ 17	特別養護老人ホーム内の一般浴室で清掃をしていた。大浴槽に入るためのスロー プ部分を洗剤を使ってデッキブラシでこすっていた時に足が滑り、右手を床につ けて支えようとしたが、反動で後ろに倒れた。後頭部が大きく腫れ、右手を握る ことが出来なかった。（当時、長靴を着用していた。）	65	100 ～ 299
6	14～ 15	会社内2F廊下にて、入浴者を迎えに行こうとしていた時、2Fサロンを通り、3Fに 階段で行こうとして走っていたところ、床が湿っていて躓いた。その際、前のめ りにバタンと倒れ、胸と右肘と左膝を打った。	70	50～ 99
6	7～8	清掃業務の掃除機をかける準備中、掃除機のコードが足に引っ掛かり、両手を床 に着いて転倒した。その際、左足の靴が脱げ、左足第一指が内側に反った状態で 床に打ち、左膝、左手首、右肩も打ちながら転倒した。	60	50～ 99
6	14～ 15	事務所からリビングへ出ようとした時に、同僚の足に躓き転倒した。	61	1～9
6	11～ 12	入浴介助終了後に風呂場で清掃中、滑って両脚が開いた状態で尻餅をつき、転倒 した。	56	100 ～ 299
6	17～ 18	デイサービス終了後、施設内を清掃するため水モップを取りに行こうとした時 に、テーブルの上にチェック表があることに気付いたため、食堂にいる夜勤職員 に届けに行った。その際、廊下を急いで歩いたため、靴のつま先が床に引っ掛か り、躓いて前方に転倒した際、左半月板を強打し骨折した。	62	10～ 29
6	9～ 10	デイサービス利用者宅前にて、朝の迎いの送迎の際、送迎車が利用者自宅前に到 着して、後部座席からスライドドアを開けて送迎車から降りるため、ステップ板 に足をかけ地面に着地しようとした際にバランスを崩し、前方に四つん這いにな るようにして転倒し、両肘・両膝・両足首を負傷した。	40	10～ 29
6	10～	施設内特殊浴場脱衣所において、利用者の入浴介助作業中、入浴後に利用者を シャワーベッドから脱衣所のベッドに移動させ、シャワーベッドを浴場洗い場へ	40	50～

	11	戻そうとした時、床が濡れていたため左足が滑った際に負傷した。当初、痛みがあまりなかったため定時まで就業したが、帰宅後に痛みが増した。		99
6	11～ 12	チャレンジ棟の片付け物を倉庫に運んでいた際、施設利用者に気を取られ、チャレンジ棟前の段差を忘れ、前のめりに躓き転倒し、着いた右手の中指・薬指・小指を負傷した。	64	10～ 29
6	11～ 12	保育園2階保育室手洗い場前で、保育作業中、子供にペーパータオルを渡す時に、子供が取り出した踏み台が、普段はない場所に置かれており、踏み台に躓き、前方に立っていた子供を避けようと右側へ身体を反らした状態で転倒してしまった。	59	10～ 29
6	23～ 24	入居者の居室で対応を終え、2階介護職員室に戻ろうとしたところ、ナースコールが鳴り、どこの居室かを確認し急いで行こうと振り返った時、バランスを崩して左足を挫き、その場に転倒した。	25	100～ 299
6	12～ 13	出勤のため原動機付自転車に乗り、事業場の敷地内を走行中、対向車を避けようとハンドル操作を行った際、雨天時であった為にスリップし転倒した。	43	50～ 99
6	16～ 17	調理室の裏口の戸を開けて、ゴミ箱が置いてある場所で90?入りのゴミ袋に入っているゴミをゴミ箱へ入れようとした時、10cm程度の段差で足を滑らせ足首を捻り、自然と崩れ落ち、なかなか起き上がることが出来なかった。	66	50～ 99
6	9～ 10	訪問先の玄関で靴を履こうとした時に、車椅子用のスロープに一步踏み出した時、滑って仰向けに転倒し、頭部を床で打ちつけた。	74	50～ 99
6	15～ 16	施設内にて、お風呂の誘導を行う際、利用者様に声掛けを行ったところ、利用者さんに突きとばされ、尻もちをついてしまった。立とうとするも足に力が入らず立てなくなった。	27	100～ 299
6	20～ 21	3階グループホームにて、就寝介助中のA居室から、不穩状態になっているB居室へ急いで行こうと、リビングを小走りしていた際に、踏み込んだ左足にブレーキがかかり、左側からバランスを崩し、左大腿部から激しく転倒した。	53	50～ 99
6	16～ 17	訪問先に2階から1階に下りる際、残り数段を踏み外し転倒し、右膝を骨折した。	62	1～9

6	13～ 14	モップがけ直後とは気づかずに、3F北トイレ汚物庫入口付近で滑って転び、右足足首を捻った。	66	50～ 99
6	7～8	出勤し、外のロッカー室に向かう時、坂道で滑って転倒した。その際に右手をついたので、右腕と右肩を負傷した。	52	50～ 99
6	14～ 15	お客様宅で雑巾掛けをしている最中、バランスを崩し倒れそうになり、右手の手の平を床に打ちつけ負傷した。	39	30～ 49
6	12～ 13	デイホール東側静養室前において、利用者様をトイレ誘導している時、職員は右側に付き添っていた。利用者様が右側の静養室に入ろうと急な行動をとり、職員が利用者様と入り口に挟まれるようになり転倒した。倒れた職員と共に利用者様もゆっくりと転倒され、職員が下敷きになった。急な方向転換に跳ね飛ばされ、右腕が違う角度のまま転倒し、骨折した。	60	50～ 99
6	11～ 12	就業場所にて、カゴ車（物流機器）を移動中に転倒し、身体とともにカゴ車も一緒に倒れ、右腕と左腕を倒れて来たカゴ車で打撲した。	41	10～ 29
6	9～ 10	送迎を終え、送迎車から降りて車の後ろを通り、玄関へ入ろうと右へ向きを変えようとした際、ぬかるんだ地面に滑って右手をついて負傷した。	51	30～ 49
6	7～8	施設利用者様の居室にて、おむつ交換のため、ベッドの高さを上げて、頭側のベッドの横に動こうとした時、ベッドのリモコンのコードに左足首が引っ掛かり、右膝より転倒した。	64	100～ 299
6	11～ 12	利用者宅訪問時に、ベランダに干していた洗濯物を部屋に取り込もうとしていて、窓枠で左足小指を引っ掛け、両手をつくように転倒した。その時に、窓枠で打撲した左足小指に痛みがあったので、翌日に病院で受診したところ、左足第5趾の末節骨を骨折していた。	44	10～ 29
6	10～ 11	有料老人ホーム4階浴室にて、入居者の入浴介助の後、対象入居者を車椅子にて廊下に移動させた後、自身も退室しようとした際に、濡れた入口スロープ床面で足が滑り、咄嗟に右手を床につき、直後に右側頭部を床面に打った。	54	30～ 49
6	16～	ベッドに寝ていた利用者を車椅子へ移乗しようと、スタッフ2人にて介助時、利用者を抱きかかえて立った時に利用者が手を出し抵抗し、バランスを崩し、その	31	10～

	17	まま右足を下にして2人で転倒した。もう1人のスタッフはいたが、間に合わなかった。右足に違和感と痛みを感じ、病院にて骨折と診断される。		29
6	17～ 18	夕食を終えたご利用者の下膳の際、エアコンからの水漏れにより、床が濡れていたことに気付かず、左手に食事用エプロン、右手に食器がのった盆を持った状態で足を滑らせ、そのままの状態転倒した。その際、お尻と左肘を床に打ちつける形となった。すぐに氷で冷やしたが、翌日になっても痛みが治まらず、病院受診をしたところ、仙骨骨折、左肘関節部打撲傷と診断され、後日入院に至る。	32	10～ 29
6	16～ 17	利用者の介護業務のため、老人ホームを訪問中、玄関の外で弁当ケースを受け取り、玄関からフロアへ移行した時に、段差解消のための置床の空間に足指を引っ掛け、そのまま倒れ、頭と左膝を打って負傷した。	68	10～ 29
6	3～4	朝食の準備をする前に、入居者様の安否確認をしようとリビングを歩行中、小さなゴミを発見し、それを拾おうとした時に足がつんのめった状態でバランスを崩し、転倒した。痛みの為、しばらく動けない状態であった。	67	1～9
6	16～ 17	デイサービス裏手の通用口（段差あり）を下りて、両手に1つずつごみ袋を持って、ごみ捨て場へ行っていた。小雨が降っており、通用口の段差を下りた時に足を滑らせ右側の方に転倒した。その際に右手首と右足を負傷した。	52	10～ 29
6	10～ 11	デイサービス施設内で利用者を介護中、その他利用者の所へ移動中、足が絡まり自ら転倒した。その際、右手よりついたため骨折した。	60	10～ 29
6	11～ 12	着脱室より利用者の荷物を持って出てきた時に、右足が先に滑り体勢が崩れ、左足を捻った状態で倒れた。転倒のはずみで壁に左側頭部を打った。	59	100 ～ 299
6	17～ 18	坂道になっている歩道で、児童の帰宅送迎中に、一緒に坂道を徒歩で下っている時、雨で濡れている側溝の蓋（グレーチング）で滑って転倒した。その際、地面についた左手首の腱を損傷し、骨折した。	45	10～ 29
6	15～ 16	業務中、施設内東側廊下にて、履いていたスリッパで躓き、前のめりになり右膝を床に強く打ちつけて、うつ伏せに倒れ込んだ。	61	50～ 99
	12～	休憩時間になったので2階ホールから更衣室に向かって廊下に出たところで床に躓		30～

6	13	いて（障害物なし、床濡れなし）、浴室の前で転倒した。浴室の角か手すりに左側頭部と打ち、そのまま左肩を床にぶつけ負傷した。	64	49
6	7~8	入浴の用意をしようと洗面所に行った時、手を洗っていた利用者が方向を転換した際に転倒しそうになり、咄嗟に本人を支えようと手を差し伸べたところ、逆に手を振り払われ、自分の体勢が崩れ、脇にあった洗面台で左脇を打ってしまった。	49	10~ 29
6	8~9	浴室前で掃除中、モップの水滴が落ちているのに気がつかず、掃除機を両手で持ち、場所を移動している最中、滑って右側に転倒した。	55	10~ 29
6	11~ 12	お弁当の配達先で滑って転倒し、頭と左肩を強打した。現場は坂道になっており、苔が生えていて滑りやすい道であった。当時、お弁当を2つ持っていた。	61	100 ~ 299
6	10~ 11	女子更衣室にて、ロッカーの上に置いてある鍵を取ろうとしたが手が届かず、ロッカーの上を見るため椅子（円型の直径約33cm、高さ約42cm）に上ろうとした時、ロッカーに掴まっていたためロッカーが傾き、バランスを崩して後方に転倒した。その際、後方にあるロッカーに後頭部を強打した。	72	100 ~ 299
7	10~11	入浴脱衣室にて、自力で立つことが困難な障がい者の入浴を終えて、シャワーイスから車イスに移乗介助の時であった。他の障がい者も利用していたこともあり、脱衣室の床が水で濡れている状態であったため、移乗の際に足が滑り転倒した。また、抱えていた障がい者が支援者の左足に倒れてきた瞬間、骨が折れたような音がした。激痛が走り立つことができない状態になったため、救急車で病院へ行くことになった。	57	50~ 99
7	10~11	当園の調理室で園児の昼食の準備中に鱈の天婦羅を揚げている所を通過した時に、床に落ちていた油に足を滑らせ前のめりに転倒した際に左手を冷蔵庫の底の留め金に指を入れて負傷し、転倒時に両膝も打撲した。	65	30~ 49
7	5~6	B棟居室内で利用者の起床介助中に、更に別の利用者からのナースコールがあり、その利用者をトイレへ誘導した後、前の利用者介護のため、廊下に戻る際、つまずいて転倒し、左ひざ・右ひじを強く打った。直後強い痛みがあった。レントゲンの結果、骨折はないが、腫れ・痛みがある。	55	—

7	13~14	施設内の食堂で水分補給の準備をしている時に、普段から車イスから立ち上がり転倒の恐れのある利用者が車イスから立ち上がろうとしていたので、静止しようとする利用者のところに小走りで行く途中に床につまずいて受傷。左かかと部分に痛みが走った。その後痛みはあったが湿布を貼り、終業時刻まで勤務したが翌日になっても痛みが治まらなかった。	64	50~ 99
7	16~17	施設内の玄関で、サービス利用者様の帰り支度をしていた。利用者様7人の私物手提げ鞆を玄関の下駄箱上に置きに行く際、荷物で足元が見えない状態で段差を降りようとしたため、段差手前で左足首を内側へ捻り、荷物をもったまま段差下へ右膝をつくように転んでしまった。	44	1~9
7	11~12	職場の買い物終了後、駐車場にて車から降りる時、ふらつき転倒して負傷した。	62	100 ~ 299
7	20~21	施設駐車場で開催された夏祭りが閉会し、片付けのために浴衣から動きやすい服装に着替えるため施設建物内に戻る際、来賓席とパイプ椅子席の間を小走りで通ったところ、来賓席に敷いてあったゴザに足を取られ転倒する。右を下にして右手と顔を地面に打った。その後、施設内で看護師から応急手当を受けた。	52	100 ~ 299
7	10~11	食堂前廊下にて巡回中に、清掃員が施設内消毒のため、消毒液を散布して濡れている床の上を歩き、足を滑らせ転倒する。	57	10~ 29
7	11~12	高齢者の介護を高齢者本人室でベットから車いすに移すときに、高齢者を抱えたまま転倒して顔面を負傷する	54	10~ 29
7	16~17	事務室内で、電話を受けたところ、外出中の所長宛てであったため伝言をメモし、そのメモを物が置いてある位置から所長の机の上にある印鑑ケースに貼りつけようとした際、体を伸ばすような体勢になってしまいバランスを崩して半回転して右側から転倒した。	60	1~9
7	15~16	洗濯室内に水が垂れており、気づかずに歩行した際に滑り、仰向けの状態で転んでしまった。	55	50~ 99
7	14~15	施設と施設の移動の際に自転車に乗っていた。坂道を登っているときに、 balan	30	10~



		スを崩し転倒。両腕を損傷、右腕を強打し負傷した。		29
7	14~15	買い物支援中に、店の出入口で約20cmの段差を確認できなかったため、踏みはずし、転倒し手右橈骨を骨折した。	54	10~ 29
7	15~16	施設の入居者とのお茶の準備を済ませ介護スタッフ用に置かれている丸椅子（パイプ椅子）に座ったが、座った瞬間丸椅子が不安定となり、後ろにひっくり返り負傷した。ソファにて休んでいたが、傷みがひかなかった。	66	10~ 29
7	11~12	自転車で、利用者宅から事務所に戻る途中下り坂を走行中、風で前カゴの荷物が飛びそうになり、片手で直そうとした時、バランスを崩して転倒、左橈骨骨折、右第五中手骨骨折をした。	52	10~ 29
7	7~8	早番勤務中に、事業場内車務所前に設置してあるパソコンの配線に足が絡まり転倒する。左下半身を地面に強打した。診断の結果、左大腿骨頸部骨折となった。	72	10~ 29
7	22~23	施設内における夜勤中でのナースコール対応のため、お客様の部屋へ向かっていた際の出来事。早歩きでお客様の部屋へ近づきながら、遠方より廊下天井に取り付けられたナースコールランプを見て、どの部屋のどのお客様であるかを目視確認していた際、足元の椅子に気付かず、勢いよくつまずき転倒した。不意を突かれたことに加えて、右手にPHSを持っていたことから、受け身が左手だけになってしまい、左手に負荷がかかってしまった。湿布を貼って様子を見ていたが、痛みには耐えかねた。	55	50~ 99
7	13~14	ホールでお昼寝か静かに本を読む時間に横になって本を読んでいる被災者A（文句を言えないため）の背中の上にBがおおい被さり、被災者Aは涙を溜めて我慢していたので、口頭で注意しつつ何回も離してもまたおおい被さるのでBを抱きかかえて立たせようとした時、Bの重さから右足指に負荷がかかり転倒して骨折してしまった。	61	10~ 29
7	10~11	2Fフロアにて、清掃時モップをかけていた時に、滑って転倒し左手をついた。	57	50~ 99
7	16~17	園行事（夏まつり）のため、玄関ホールにて作業をしていたところ、空になったウォータージャグを給食室に運ぶ際敷いてあったブルーシートにつまずき転倒し	78	30~ 49

		右肩を骨折した。		
7	10~11	デイサービス施設内において、施設利用者のリハビリ中、リハビリ中の利用者の回点支持杖と靴を隣接するケアホームに取りに行き戻る際、左手に持っていた回点支持杖を右手に持ち替えようとした時つまずき転倒し被災負傷した。	68	1~9
7	10~11	夜勤を終え帰ろうとした職員Aに対し、被災者が介護記録を書いてから帰る様指示したが書かずに敷地内の駐車場に向かったため、追いかけて行き、Aが車に乗ってドアを開けている状態で話をしていたところ、ドアを閉めて車を出すのにじゃまであった被災者をAが押したためひっくり返り、首のあたりを負傷する。受傷後勤務していたが、だんだんと、首から、腕にかけての痛みとしびれ、痛みによる不眠を、訴える様になり後日休業する事となった。	42	10~29
7	9~10	当社施設6階の入居者居室で介護中、テーブルに置いてあった入居者のタオルを回収しようとしたところ、通り道が狭く足元のバランスを崩し転倒した際車イスの肘掛けに手があたり負傷したもの。	60	30~49
7	13~14	事務所出入り口付近で、入浴介助準備のため藁ケース（2段）を抱えてお風呂に向かおうとしていて、入り口ドアを出て鍵をかけようと後ろ向きになり再び振り返って前方に歩き出したところ、真下に利用者さんの足が見えたため床に座っていることがわかりとっさによけようとした時、バランスを崩し転倒した。その後も痛みが強かった。災害時は藁ケースを持っていたため前方が死角となり、利用者さんの存在に気付くのが遅れてしまった。	46	100~299
7	11~12	就業終了後、帰宅のため、会社の玄関にある下駄箱で靴にはきかえ1、2歩進んだ直後に何かにつまずいたのか下駄箱の前で転倒し左膝関節を骨折、右肩を強打した。	66	30~49
7	14~15	老人保健施設3階リネン室において、利用者の汚れた衣類を業者洗濯にだすため準備作業をしていた。衣類の入れ入れ替えのため、床においた袋を避けようとして足と足が絡まって転倒した。大転子骨折との診断。	55	300~499
7	9~10	自転車で自宅からお客様宅へ向かう途中、路地から車が出てくるのが見えたため止まろうとしたところ、濡れたマンホールの上で滑り転倒した。	60	100~299

7	13~14	介助者宅において、介助を終えて戻るため、玄関を出た際に、約10cmの段差を踏み外し誤って転倒し負傷した。	72	10~ 29
7	12~13	昼休み自分の昼食を取りに厨房へ行った。入口に少量の水が溜まっていたが、気づかなかった。左足が滑ってしまい、右足膝をついて止まった。強く打ってしまい、膝蓋骨骨折をしてしまった。	63	50~ 99
7	9~10	当苑内にあるショートステイをご利用の利用者様にあいさつをしている時に、後をふりむいた際に転倒してしまった。その際に左腕のひじを強打し左尺骨を骨折となった。	32	100 ~ 299
7	11~12	特浴室内で、入浴利用者の更衣、皮膚状態、全身観察、軟膏塗布、傷の処置を実施。処置実施後、使用済みのビニール手袋等をゴミ箱へ捨てるため、ベッド付近のゴミ箱まで移動した際床が少し濡れていたため、足を滑らせ、足元より前方向きにバランスを崩し転倒した。両手足を床につき、四つん這いの状態で動けなくなった。	49	100 ~ 299
7	12~13	利用者宅において、サービスを終了し退出しようとした際に裏口の段差を降りようとしたところ、バランスを崩し転倒しそうになり、その際に左ひざを置いてあったブロックに強打し負傷したものである。	59	50~ 99
7	10~11	配達後車上より製品（業務用冷蔵庫）をパワーゲートを使用して荷降し中製品のバランスが崩れて転倒しそうになったため両手で製品を支えようとして右手小指を挟み骨折。	33	1~9
7	17~18	利用者様宅でオムツ交換のため、車イスからベッドへ移乗する時に利用者様を抱えきれず転倒する。その時に腰を捻り、左腕左膝を打撲。利用者様体重80kg以上を支えることができず、かばうように転倒。ベッド横に車イスを置いていたが、体重が援助者にかかり転倒してしまう。	43	10~ 29
7	11~12	ご利用者様をご自宅に送り届けた後、階段を下りて門を出たところで段差に足をとられ転倒した。	55	50~ 99
7	10~11	無縁墓横の階段で、つるをカマで切っている時に、体のバランスを崩し、階段を3段滑り落ちた。右足を踏ん張ったので、仕事が終わって帰るときに、右足首が	73	50~ 99

		痛くなった。骨折していた。		
7	16~17	狭い家の間の路地から道路に出る際に左右確認し、左に曲がろうとし、プレートのような段差で自転車のバランスを崩し、左ハンドルに胸部打撲しそのまま転倒した。	54	100 ~ 299
7	0~1	施設内洗面所で、利用者をトイレ誘導し、その後車イスで洗面所につれて行き、車イスの横に立ちブレーキをかけ、車イスの後ろに移動し身体のバランスを崩し背中から倒れ後頭部を床に強打する。	42	1~9
7	10~11	事業所内の2階の事務所から訪問ヘルパーの訪問先へ向かうため、2階から1階へ階段で下っている時に滑りそうになったので右手をつっぱり、その際に右手首骨を骨折した。	60	30~ 49
7	7~8	洗浄室で食器の洗浄作業を行った後、鍋をコンロで温めるため調理室に移動中に転倒した。その時、床には物などは置かれておらず、乾いた状態で、つま先が床面に引っかかったような感じで転倒した。転倒した際、右膝蓋骨を骨折し左肘にあざができていた。	63	10~ 29
7	16~17	職員用トイレから出て、タイムカードを押すためにレコーダーの位置まで歩いて進んだところレコーダー付近の廊下が濡れていて足が滑り右臀部を下に転倒した。痛みのためしばらく動くことができず、他の職員の手を借りて立ち上がり、帰宅した。自宅では歩行時に痛みがあった。痛みが続いた。CT検査にて大腿骨頸部骨折にて、手術の要有りとのことでそのまま入院となる。	57	100 ~ 299
7	17~18	夜勤出勤後施設2F廊下をおむつ交換を行い小走りで居室に移動中、足がついていかずその拍子に右膝から右手、頭からと転倒し、右手の中指、薬指を負傷したもの。	56	50~ 99
7	11~12	施設Bユニット浴室にて汚物を捨てようと入室。入浴後だったため、床が水で濡れていて足を滑らせ、前かがみで転倒。そばにあった洗たく機で右手を殴打。支えきれなかった。	59	10~ 29
7	10~11	デイサービスのフロア内で利用者のお茶の準備をしようとキッチンに向かい、小走りした時に床につまずき転倒し頸椎を痛めた。	67	30~ 49

7	17~18	厨房の出入口を出てすぐ隣の洗濯室の出入口に入るため体の向きを変えようとしたとき、体が右側に倒れ、転倒を防ごうとして右手をついてしまい、その後、激痛とともに腫れ始めた。	55	100 ~ 299
7	10~11	体育館入り口前で、児童を並ばせようとして右手を挙げて後ろ向きに進んでいた時車止めに踵があたり転倒し左手を地面に打ちつけた。	55	10~ 29
7	18~19	被災者が業務を終え、事業所に隣接した職員駐車場の自分の車へ向かって歩いている途中、砂利を敷いてあるセメントの坂道の通路にさしかかったところ、砂利で足元が不安定だったため、足をとられ滑って転倒し右足を負傷した。	54	30~ 49
7	16~17	特別養護老人ホームの入所者の共用スペース（食堂）で、食卓テーブルの前の椅子に座って入所者のおやつ介助をしている時に、他の入所者がお茶を床にこぼしたため、それを拭こうとして椅子から立ち上がった。その際に、自分の足がもつれて床に転倒し、右肩を負傷した。	59	100 ~ 299
7	8~9	1階南側トイレにて、被災者（妊娠7ヶ月）がトイレから出て手を洗った後、廊下へ出ようとした時、履いていたクロックスタイプのスリッパがタイル張りの濡れた床で滑ったのか、出入り口付近で転倒した。その際、後頭部と背中、腰部を打撲した。	38	100 ~ 299
7	10~11	次の訪問先へ向かうため、訪問した利用者宅玄関先の急なコンクリートの坂道を徒歩でおりている途中で転び、腰をついた時に（腰は打撲）左手をついたために左手首を骨折した。	75	10~ 29
7	16~17	保育園内で子どもと遊んでいるとき、おもちゃを取りに行こうとサークル（縦横90cm、高さ60cmの子どもを囲うための柵）をまたごうとして、足をひっかけ転倒した。その際、左手をつき、手首を痛めた。	66	10~ 29
7	13~14	会社敷地内の休憩場所で椅子に腰掛けて休憩中、自宅から会社にかかってきた電話を受け取ろうと急ぎ立ち上り、右へ出ようとした時、椅子の脚に自分の足をひっかけて右側へ転倒した。	67	10~ 29
7	8~9	駐車場に車を止め、徒歩で事業所に向かっている途中、玄関付近の段差につまずき転倒した。	64	10~ 29

7	14~15	区役所内にて、休憩中、トイレを使用し、トイレ前で転倒した。	51	10~ 29
7	12~13	教室内で夏休みのお昼寝前の掃除道具を取りに行こうとした時、子供の足にひっかかり転倒した。	56	1~9
7	19~20	夜勤の勤務中に、短期入所利用者の様子を見るために、利用者の居室に向かう途中で重度棟女子支援員室前の廊下で転倒した。転倒した理由は不明。	52	30~ 49
7	14~15	入浴準備をする際、慌てていたため履物が脱げかけてフロアで躓き、顔面から倒れた。床へ転倒する際、棚の角に右手首をぶつけ、同時に首をひねった。	64	10~ 29
7	9~10	書類を提出するため、施設内駐車場に車を止め、入り口へ歩いて向かっていたところ、縁石に躓いて転倒し、左膝を負傷した。	58	10~ 29
7	11~12	園児を水遊びさせた後、服が濡れたので紙芝居等用具を置いている部屋で着がえをしていた。その時となりのクラスでは和太鼓があっていた。和太鼓の用具をとるため、同僚上司がその部屋に入ろうとドアを開けたため、本人は場所を移動しようとして50cmほどの高さのステージからおりた時、着地と同時に足をひねって負傷した。	31	10~ 29
7	11~12	施設内手芸室前にて、教員特例介護等体験実習生へ利用者の手芸作品を見せ、説明する際、フロアと手芸室畳間の境で滑って転倒。右手首を骨折した。	59	30~ 49
7	15~16	施設内にて、利用者様をベッドから車いすに移乗する際に、抱きかかえていた状態からバランスを崩したため、靴が滑り、利用者様を支えきれず、両膝をひねって転倒した。これにより右くるぶしを負傷した。	50	10~ 29
7	14~15	厨房にて、買ってきた食材を運んでいる時に、清掃後で床が濡れていたため、誤って滑って前方に転倒して左膝を打った。膝を打った後、徐々に痛みが強くなり、歩けなくなり、「左膝蓋骨骨折」と診断された。	66	10~ 29
7	15~ 16	入居者の代行で買い物をした荷物が事務所内にあった。車イスの入居者も数名居て通路が狭くなっていた。そのような中、荷物を入居者の部屋へ運ぼうと思い荷物を持ち上げた際ふらつき、車イスのタイヤに躓いて転倒し腰を打った。その後特に痛みは無かったが、夜間から腰の痛みが強くなった。	60	10~ 29

7	9～ 10	施設内において、両手にオムツのごみが入った袋を持ちながら階段を下りている途中、踊り場の2段目から階段を踏み外して、転倒。左足ふくらはぎ外側から出血した。	70	～ 299
7	8～9	利用者へのモーニングケア、朝食提供等、デイサービスへの送り出しを行う為利用者宅へ訪問。着替え介助の為利用者を座らせその前に立ち介助を行った後、後方に移動した際に転倒。その際、後方に尻もちをつく形で倒れ近くにあったテーブルの角に頭部をぶつけ、右手を床に付き体を支えようとして負傷した。	54	10～ 29
7	17～ 18	施設の清掃後、モップのホコリを払おうと戸外に出た際に、扉どめ用に置かれていたコンクリートブロックに右足で乗ったところバランスを崩し、左足をひねりながら着地してしまい、第5中足骨を骨折した。	54	10～ 29
7	19～ 20	グループホーム廊下にて、ゴミ袋と掃除用具を両手に持ち、清掃作業の為歩いて移動中、床面につまずき転倒している。帰宅後に痛み、腫れがひどくなる。	39	10～ 29
7	19～ 20	支援センター敷地内の1階出入口から外に続く階段において、帰宅するため階段を下りていた。夜が街灯もなく暗かったため、足元を探りながら下りていたが、2段ほど下りたところで、足を滑らせて転倒した。	57	～ 299
7	16～ 17	2才児保育室で夕方の自由遊びの体育を行っていたところ、タオルハンガーを移動して空いたスペースに紙ゴミ用袋を掛けようと児童用イスに登って作業をした。作業を終え児童用イスから降りる際、背後に児童が近寄ってきたため接触をさけながら降りようと考え、右足を床に降ろした途端床にあった道具に足をとられてすべり、勢い良く床に尻もちをついた。その際左手を手のひら側から床につき受傷した。保育士は痛みで手を動かすことができず、整形外科で左手首橈骨遠位端骨折と診断された。	60	30～ 49
7	18～ 19	当別養護老人ホーム3階入居者食堂にて、入居者の食事介助中、床に落ちていた残菜に滑り、右膝を床に強打した。	63	～ 299
7	12～ 13	患者を案内するためにエレベーター前に集めていた際、患者の車椅子フットレストに躓き転倒し、床面に右膝を打って受傷した。	67	50～ 99

7	17~ 18	勤務地である養護老人ホーム2Fフロア廊下にて、探し物をしながら小走りで移動中に、足がもつれ転倒し、左膝と右手首踝部、右肩を床面に強打した。翌日に通院し検査したところ、左膝蓋骨にひびが見られ、右手首は捻挫と診断される。	61	~ 299
7	10~ 11	当法人保育園の保育室において、座っていた園児を抱えて立ち上がり歩き出そうとしたところ、足元の園児に気付かず、驚いたためバランスを崩し、尻もちをついた。その際、左手をついてしまい負傷した。	41	50~ 99
7	7~8	事務所から訪問介護先へ自転車で向かう途中、曲がり角の左側から歩行人が出てきたため、それをよけようとした際、バランスを崩して転倒し、右手首を痛めた。	38	50~ 99
7	13~ 14	利用者宅にてサービス中に、リビングの段差を踏み外し、足元の扇風機を避けようとして焦って転倒した。転倒した際、頭をガラスの引き戸にぶつけ、お尻から転倒した。	73	50~ 99
7	13~ 14	有料老人ホームダイルームベランダにて、昼食後の入居者のエプロンを干して、身体の向きを変えようとした際、ベランダの段差に右足を踏み外し、右足甲を骨折した。	70	50~ 99
7	17~ 18	0歳児の保育室で、子どもを抱いたまま55cm位の高さの仕切の柵をまたごうとしたところ、またぐ際に足が柵に引っ掛かり転倒した。その際に柵に胸をぶつけてしまい、右側肋骨にひびが入ってしまった。	42	30~ 49
7	3~4	スタッフルームで転倒し、休憩が終わり仕事へ向う途中で発生した。休憩に入る前に、スタッフルームの電気を点けたが消えていたため、暗闇の中を進んで行ったところ、パイプ椅子に左足が絡み、うつ伏せの状態転倒し、左膝・左胸・右大5指を強打した。	62	100 ~ 299
7	17~ 18	フロアを掃除機で掃除時、長椅子の脚に左足が引っかかり、右に倒れた。	79	10~ 29
7	10~ 11	利用者の入居施設へ訪問した際、玄関で靴を脱いでいたとき、管理者が来たので挨拶をしようと体の向きを変えたところ、バランスを崩して転倒し、右肩を強打し、左膝もぶつけた。	68	100 ~ 299



7	11～ 12	1階デイルーム一般浴室にて、利用者の入浴介助中、徒歩にて移動した際に床が濡れていたためバランスを失い、仰向けに転倒し、身体の背中側全体を打った。	49	50～ 99
7	16～ 17	杖をつきながら、廊下をマットを引きずりながら歩いているとき、マットレスに躓き、うつ伏せに転倒した。	55	30～ 49
7	5～6	夜勤中、朝になり、利用者の新聞を所定の場所に持って行こうとして、スタッフ室の机の上に置いてあったパソコンのコードに足を引っ掛け、前方に転倒し、両手をつき骨折した。	64	10～ 29
7	9～ 10	1階プラットホームにおいて、配送車に商品を積み込む作業中、両手に商品ケースを持った状態で地面に降りようと、床に尻を着いて片足ずつ降りたとき、昇降用に置いてある地面のブロック1個が見えず、地面だと思い左足をブロックにのせて右足を下ろしたため、体勢を崩して左足を捻った。	21	10～ 29
7	9～ 10	デイサービスでの朝の送迎時（迎え）、利用者宅にて会社へ連絡を取るために車内の携帯電話を取りに戻る際、利用者宅の玄関にあったマットを踏んだ。このとき、マットが滑り、右膝をひねりながら転倒し、右膝関節捻挫および右股関節捻挫を負った。	50	10～ 29
7	14～ 15	トイレに入ろうとして、スリッパの上で滑り転倒した。その後、他の人がトイレに入ろうとしたときに発見し、救急搬送された。	56	30～ 49
7	14～ 15	3F浴室で入居者の入浴介助中（外介助）、車椅子のフットレストに足が引っかかり転倒し、手を浴室の床についた。その後、手首を動かすことができず固定し、呼吸も荒く、痛みが強かったため救急搬送された。	60	30～ 49
7	18～ 19	事業所敷地内で、グループホーム入居者の要請により、入居者当人の新聞を取るため、グループホームから新聞の置いてある地域活動支援センターへ歩いて移動しているとき、砂利に足をとられて右足首を捻った。	60	50～ 99
7	15～ 16	会社駐車場にて、夏祭りを行っていたとき、利用者に食べ物を配膳するため、お盆を持って歩いていたところ、高さ10cm程の車止めに右足が引っかかり転倒した。その際、両手がふさがっていたため手をつくことが出来ず、左肘を骨折負傷した。	61	10～ 29

7	8～9	遊戯室で子供の受入れを行っていたとき、出入口に利用者が来館した。お弁当を受取るため、受入れ用のカゴを両手に持ち、慌てて入口に向かった。その際、動線上にあった椅子が机に収納されていないことに気付かず、右足先を引っ掛けて前に転倒した。丁度、水筒を入れるプラスチックのかごの上に転倒したため、かごの縁や床に腕・胸・足を強打した。	67	50～ 99
7	12～ 13	食堂にて、利用者と一緒にテレビの画面に合わせて体操をしていたとき、利用者に気を取られて、自分の左足が右足に引っ掛かり、左手と左尻を強く打ち転倒した。右手首と鼠けい部に痛みがあり、時間の経過と共に激痛になっていった。	67	10～ 29
7	11～ 12	本館2Fフロアにて、昼食の品出し中、入れ物の蓋を配膳台の箱に戻すため床を歩いたとき、床が濡れていたため靴が滑り、転倒した。	36	100 ～ 299
7	19～ 20	業者を浄化槽の場所まで案内するときに、建物と建物の間にある敷地内の通路を、左手に懐中電灯・筆記用具・眼鏡・浄化槽の鍵を持ち歩いていたとき、足元に注意していなかったため、躓いて転んでしまった。なお、石畳の小さな段差に躓いたのか、近くにあったドア止めに躓いたのかは定かではない。	68	100 ～ 299
7	18～ 19	入居者Aのトイレ介助のため共用トレイにいたときに、シルバーカーの動く音が聞こえたため確認に行くと、入居者Bがシルバーカーで洗面場へ行き、立ち上がってふらつきながら動き始めていた。入居者Bへ近寄り、介助しようとしたときに、入居者Bが倒れて来て、支えきれずに一緒に倒れ、左肘を床に強打した。  (入居者Bの体重は54kg、共用トイレから洗面場までは約2m)	36	100 ～ 299
7	18～ 19	居室において、食事を終えた利用者（入所者）を車椅子で運び臥床させたあと、帰るときに他の入所者が床に排出した尿で足を滑らせ、右膝を強打し、右膝蓋骨骨折を負った。	56	50～ 99
7	9～ 10	事業場の出入口で、ゴム荷の入出荷をしているとき、手にキャスターを持っている状態で、雨水で濡れたフロアで滑って転倒し、右ふともも大腿骨を骨折した。	53	10～ 29
7	10～ 11	ヘルパーご利用者の買物代行に行く際、玄関を出たところの三段ある階段の最後の一段を踏み外し、バランスを崩し尻もちをついた。立ち上がろうとした際、右股関節に強い痛みを感じ、その後も痛みが続いたため、サービス終了後に病院を	71	300 ～

		受診したところ、右大腿骨の骨折と診断された。		499
7	10～ 11	入浴介助で、入浴日に当たる利用者を誘導するため、居室に伺ったが断わられた。その後、別の階の入浴者に声かけするため移動していた際、当日は早出の仕事であり、メンバー次第で就労時間を大幅に超えてしまうため、時間内に終わらせなければと心理的に焦り、2階エレベーター近くの廊下は広く何も無い状態だったが、エレベーターまで早足で向かっていたところ、廊下で躓いた。手すりに届かない場所だったため転倒し、右膝を強打した。	54	30～ 49
7	10～ 11	利用者宅2件目のサービスを終え、3件目の利用者宅へ行く途中、信号が青に変わって渡りだしてすぐに、反対側から渡って来た人が右側に突っ込んで来て、そのまま左側に避けようとして転んだ。	54	1000～ 9999
7	10～ 11	施設内の1階玄関エレベーターエントランスにて、利用者の送迎待機で立っていた被災者が、デイルーム側に体を右回りに変更した。その際にちょうど、廊下に設置されたタイムレコーダーを打刻するためにデイルーム通路から玄関エレベーターエントランスに曲がってきた厨房職員と左肩が接触した。被災者は、1～2歩後ずさりして尻もちをついた際に、床に左後頭部や左肘を打ちつけ、脳震盪を起こした。	60	50～ 99
7	8～9	朝、出勤時に職場の駐車場にて躓いて転倒した。その際、左手と右膝を強打して動けなくなり、病院を受診したところ、左手首と右膝の骨折で入院となった。	60	10～ 29
7	9～ 10	事業所内、4階から3階に移動する際、慌てていたため階段を一つ飛ばしで降りていたとき、着地に失敗し左足を挫いた。	55	30～ 49
7	14～ 15	社内デイルームで座ってレクリエーションをしていたとき、2.5m前方に座っていた利用者が急に立ち上がったため、介助に向かおうと慌てて立ち上がり、駆け寄る途中に床に躓き、左足親指を床に強くついて、付け根部分を負傷した。	57	1～9
7	17～ 18	スタッフルーム等の清掃中に、キッチンからサニタリーに向かって歩いているとき、足を滑らせて転倒し、左足首を捻った。	56	1～9
7	17～	建物裏1階の通用口にて、洗濯物を取り込むため、物干しスタンドを両手で抱えたまま館内に入ろうとしたところ、通用口ドアの下枠に躓き、物干しスタンドを	68	50～

	18	持ったまま前方へ転倒し、転倒時に左手をついたため左手首を負傷した。		99
7	7~8	駐車場から歩いて移動中、職員玄関手前の外階段で足を踏み外し、2段上から転倒し、右膝を強く打撲した。	58	100 ~ 299
7	15~ 16	利用者宅への訪問が終わり、渡船場へ向かうため、アスファルト道路を自転車にて通行を開始した。自転車を運転中に一瞬意識が遠のき、左側へ転倒し、左膝を打った。	50	100 ~ 299
7	20~ 21	利用者の居室にて、窓のカーテンを閉めるために利用者不在のベッドに上っていた際、右足がベッドの柵に引っ掛かり、ベッド柵に挟まったまま転倒して、右足関節を捻挫した。	32	30~ 49
7	16~ 17	グループホーム内の廊下で、洗濯物を取りに行こうと脱衣所へ向かっていたとき、上履きの滑り止めのゴムに躓いてバランスを崩し、そのまま加速がかかり、脱衣所のドアに激突し打撲した。	64	10~ 29
7	12~ 13	休憩のため寮母室に入ろうとした際に、出入り口3mm程の段差に躓き、前のめりに転倒した。その際に右足を捻じり、左肘を打撲し、右足背に腫脹と疼痛がみられ、歩行困難となった。また、冷汗、血圧低下、気分不快もみられ、しばらくベッド上で安静にした。	64	100 ~ 299
7	11~ 12	当日は雨が降っており、利用者の買い物のために訪れた店舗の入り口で、足を滑らせ転倒した。入り口付近は坂になっており、滑った際に下向きに転倒し、頭を強打し、左腕を擦り、左手と頭部に腫れが生じた。	60	10~ 29
7	14~ 15	0歳児保育室で、0、1歳児が合同で午睡中に監視をしていた。目覚めた0歳男児を抱いてあやしているとき、もう1人目覚めた1歳児が大声で泣いたので、慌てて抱きかかえ、両腕に二人を抱く形となった。その形で立ち上がったときに、床（フローリング）に敷いている畳（3畳分）の縁に踵が躓き、尻もちをついた。	58	10~ 29
7	16~ 17	浴室にて利用者をシャワーチェアから車椅子へ移乗しようとしたとき、車が滑り、利用者と共に転倒した。その際に尻もちをつき、利用者の足が自分の足の上へのった。また、尻もちの衝撃により、股関節と腰を痛めた。	32	100 ~ 299

7	14～ 15	デイサービス内の厨房に入る際、スリッパに履き替えるときに、左足からスリッパが抜け、身体のバランスを崩した。右手を厨房台につき、身体を支えようとしたが、そのまま前方に膝をつき、転倒した。	59	10～ 29
7	15～ 16	入居者の入浴後、居室へ誘導し、車椅子からベット移乗する時に、介護職員の足元が不安定になり、入居者と共に転倒した。転倒時、介護職員の体重が左前腕にかかり、車椅子のフットレストのボルトが左前腕に刺さり、救急車で搬送された。	39	10～ 29
7	11～ 12	被災者が集金のため顧客宅を訪問した際、勝手口より入室し、集金を済ませ、勝手口より退室しようと勝手口階段1段目に足を運んだとき、床にワックスがかかっていたために滑って転倒し、そのまま土間まで転落した。転落の際、左足が身体の下敷きになり被災した。	59	10～ 29
7	11～ 12	浴室前の廊下にて、処置台を運んでいたとき、濡れていることに気づかず通ったため、足を滑らせ転倒し、腰を強打した。	75	1000 ～ 9999
7	13～ 14	施設近くの公民駐車場（椅子側）において、夏祭り準備のため、ワゴン車後ろリフトにて作業中、バランスを崩し後方へ転倒した。左手首に痛みがあったため、直ちに整形外科を受診したところ、左手首骨折の診断を受けた。	35	10～ 29
7	7～8	ゴミ出しのため、坂を下りた道路へ傘を差して捨てる途中、20cm位の陥没している所で転び、左足首を捻り、右膝を打撲し、右の掌に擦り傷を負った。湿布を貼り、消毒するが、痛みが酷くなり腫れてきたため、仕事帰りに受診した。診断の結果、骨に異常はないが、靭帯を損傷しているためギプス着用が必要となった。	54	1～9
7	14～ 15	鬼ごっこの要素を含む遊びの研修を行っていた際、鬼から逃げるために急激に方向転換をしたとき、足を滑らせて転んだ。そのとき咄嗟に左手をついたため、左手首を骨折した。	53	1～9
7	14～ 15	デイサービスセンター内のステージで、認知予防行事として、ホワイトボードを利用して利用者に説明していたとき、ボードのフック部分に足が引っ掛かり転倒し、腰を床に強打した。	59	30～ 49

7	9～ 10	特別養護老人ホーム食堂において、エプロンを畳むためパイプ椅子に座った瞬間、椅子が振れ、そのまま後ろに倒れ後頭部を強打し、吐き気があり起き上がれない状態になった。脳に異常はなかったが、脊椎を損傷しており、入院することになった。	56	50～ 99
7	15～ 16	子どもがこぼしたお茶を拭いている途中、濡れた床で滑って転倒した。	63	30～ 49
7	8～9	デイサービス利用者宅の庭先のゴミ袋が積まれている付近で、利用者を車椅子で送迎車へ乗せ、後部ドアを閉めるときに、積まれていたゴミ袋に足をとられ、後ろに転倒した。その際、後方にゴミ袋や輪切りにされた丸太があり、腰と首をぶつける形での転倒となった。ぶつけた部分の痛みと、むち打ちのような症状が出てきた。	36	100 ～ 299
7	13～ 14	外廊下のコンクリートの所で、両手に物を持っていたため、下にパイプが置いてあることに気付かず、パイプに乗って滑って転倒し、腰から転倒し、首を打撲した。	45	30～ 49
9	20～ 21	夜から施設内の入居者共同生活室（以後「リビング」）の拭き掃除（モップ掛け）を行い、その後、リビングに隣接する入居者居室内の拭き掃除も行っていた。掃除完了後、居室からリビングに出たところで、滑って右側臥位の状態で転倒した。	59	50～ 99
9	11～ 12	当施設の3階のご利用者の医療処置後、職員階段を通過して2階医務室へ戻る際、2階の踊り場から2階フロアに出ようとしたところ、床に右足のサンダルが突っかかり左手に注射器を持っていたため、受け身ができず、そのまま2階フロアに出る扉に額を強打、右膝から着地し右脚を負傷。右脚スネの外側に強い痛みが走り直ちに病院に直行。	53	50～ 99
9	1～2	夜間勤務時、NSコールがあり、向かってる際、右足の力が抜けて右膝を床に付けて転倒した。	30	50～ 99
9	20～	勤務場所から駐車場へ向かう途中の歩道で、勤務を終了し、帰宅のため駐車場へ向かって歩いていた時に、立ちくらみがしたので、しゃがもうとした時、歩道と	46	100 ～

	21	駐車場の間に段差（10センチくらい）があり、段から落ちて前に倒れ、両手両足について受傷した。		299
9	18～ 19	勤務先の保育室でリズム遊びをしていた時、子供が数人傍を走って来たのでよくしようとした所、バランスを崩し左腕を床につき後ろに転んだ。自分の体重を支えきれず、左腕を負傷、みるみると左腕が腫れた為、勤務中に受診し、骨折悲観血的整復術四肢ギプスシーネの処置をした。	55	10～ 29
9	10～ 11	1階浴室入口前の廊下において、2階で入浴介助後に同じ履き物で1階浴室にある洗濯物を取りに来た。そのとき、履き物の底がすり減っていたことと、履き物と足が濡れたままだったため、右足を滑らせて転倒する。その際、右手で体をかばい、右橈骨を骨折する。	62	10～ 29
9	16～ 17	居室にてオムツ交換を行った際、後ろ向きで、後方に下がろうとした所、床につまずき足をひねりながら倒れた。その際、後ろにあった車いすのフットレストに左足首をぶつけ、そのまま体勢を直すことができず、車いすの座面に座る形となった。	21	50～ 99
9	13～ 14	当法人の保育室内に於いて、空いた布団を片付けて園児達の就寝（昼寝）スペースに戻る途中、園児の1人が突然、体勢を変えて布団から足を出してきた為、咄嗟にそれを避けようとして身体のバランスを崩し転倒。その際、右手のみで身体を支える形になり、床に手をついた瞬間、右肩を脱臼した。	41	30～ 49
9	10～ 11	浴場で利用者の入浴介助をしていた、洗体後に利用者を浴槽に入れ、ヒゲソリを脱衣場に取りに行き、洗体場に入る際に、右手にヒゲソリを持ち、浴槽に近寄る時にすべってしまい頭から転倒した。	50	50～ 99
9	11～ 12	遅番のため、勤務に入る、遅番は昼食当番のため、台所で昼食の準備中、コンロ付近より左側へ移動しようとした処、スリッパが中途半端な形となり左足を中心とした様に半回転し転倒受傷したもの、後日、骨折と診断され手術をした。	66	10～ 29
9	12～ 13	駐車場に於いて、業務中に歩行中転倒し負傷した。	73	30～ 49
		保育園内において、園児を園庭で遊ばせる際、クラスごとの出入口で一人の園児		

9	10～ 11	に靴を履かせようと抱きかかえて移動し、出入口のそばにある足洗い場の反対側で履かせるために足洗い場をまたいだところ、バランスを崩して転倒し負傷したものである。	46	30～ 49
9	14～ 15	食堂で水分補給時間帯に、利用者5～6名とスタッフ3名、レクボラ講師1名と水分を摂っていた。すでに水分を摂り終わった利用者の前で並んで立っていた際、ふいに利用者が向きを変えその瞬間、バランスを崩し転倒した。	62	10～ 29
9	17～ 18	放課後児童クラブの庭で、児童とバトミントンで遊んでいたところ、シャトルを打とうとして前に出た時に足をすべらせて転倒し、右手をついてしまい負傷した。	61	1～9
9	11～ 12	介護棟で220号室の緊急コールが鳴った為、急いで向かっていたところ、その部屋の前で足がもつれた、転倒しそうになった為、部屋の入口のスライドドアにつかまろうとしたが、転倒の勢いでドアがスライドし、コンクリートの壁に左顔面を打ち付けた。	65	50～ 99
9	18～ 19	リビングにおいて、椅子に座って利用者の対応をしていたところ、利用者から押されて椅子ごと転倒し腰を打撲した。	67	1～9
9	17～ 18	園庭砂場に園児が大きな穴を2つ掘り、危ないので埋め戻そうと砂場に入ったところ、1才児が入ってきたため抱き上げて降ろしたときに、左足が穴にとられ転倒した。その際、左膝が穴のヘリに当たり鈍い音がして、その場で動けなくなった。	58	30～ 49
9	14～ 15	同僚と一緒に、利用者様2人を連れて、散歩のガイドヘルプ中に、方向転換しようとして進行方向とは逆に体をむけようとした時、誤って足が滑ってしまい、バランスをくずし仰向けに転倒、その際、コンクリートの地面に、後頭部を打ち付け、30秒程気を失う。背中、腰も打撲があり、タクシーを呼び、病院で受診した。	55	10～ 29
9	13～ 14	当施設の機械浴室に利用者さんを連れて行き準備をしていたところ、利用者のガーゼを忘れたことに気付き、入浴靴のまま早足で居室へ向かった。その際、居室前通路にて左足のつま先が床に突っかかり、左側の胸と左肘を床に強くぶつけ転倒した。激しい痛みがあり、動けなくなり負傷した。	51	100 ～ 299



9	16～ 17	避難訓練中事故、子ども（2才児）の手を引き移動中、反対側から別職員が子どもの手を引いたところ、バランスを崩し転倒した。左腕から転倒した為左肩を強打する、病院受診後、左肩の骨折と診断を受ける。	70	30～ 49
9	16～ 17	夕方、0歳児保育室において、午前中の散歩のおりにかみつきをした子供の隣にいた子供が泣いたため、様子を見るため子供に近づこうとした時、すべり足元の子供の上にたおれこまないようにするため、床かかべに手をつき身体をささえたため、右手首を骨折した。	63	10～ 29
9	11～ 12	新築工事現場でコンクリート打設前で配筋が完了した所で、スリーブ取付状況及び記録写真を撮影している際に配筋上を歩いた際に、鉄筋上から左足を踏み外し足首をひねった。（実際は歩行中であった）	46	30～ 49
9	18～ 19	離設願望が強く再三外へ出て行ってしまう入居者を止めようと説得していたところ急に左膝をけられ、腹部にパンチされたので両手をつかみ制止しようとしていたうちに入居者が転倒したが両手をつかんだままだったために同時に倒れてしまい、左膝と首を痛めた。	49	10～ 29
9	14～ 15	福祉施設内の2階カプセル浴室の脱衣場にて、ご利用者に使うタオルを取りに行こうとした際、足を滑らせてしまい、右手を床について、右第4指中骨を骨折した。	57	100 ～ 299
9	15～ 16	お客様の入浴介助時、お風呂場にてお客様のタオルを取りに行き戻ってきたところ、ぬれた床に足を滑らせ、シャワーチェア-の背もたれに右脇腹をぶつけ転倒した。	44	10～ 29
9	13～ 14	自転車にて、利用者宅から事務所へ戻る途中、歩道と道路の境界部分の段差に車輪がはまってしまい、ハンドルを取られて転倒、コンクリートに体を強打し、右腕、左脛、左膝を負傷した。	62	30～ 49
9	7～8	出勤時、事業場敷地内の駐車場で自家用車を降り玄関に向かう際に、急いでいたため両手に荷物を持って走ったところ、バランスを崩し転倒、右手を強打し負傷した。当日受診し、数日間痛みを我慢し勤務したが、後日再受診した際、医師から経過が悪いため安静にするよう指示があり休業した。	57	10～ 29

9	11～ 12	園の運動会のリレーで走っている途中で左アキレス腱を切った。	27	30～ 49
9	12～ 13	職場の玄関を出た駐車場で、自分の車に向かって歩いていた。階段を2段下りたところにつまずき転倒。左手に書類を持っていたため、右手で全身を支えようとして、右手首を骨折した。	60	10～ 29
9	13～ 14	施設内の廊下のモップ掛け掃除の際、両手で水モップを持ち床を拭きながら歩く、その時右足が前に滑り、モップを離し後方に右手を付きながら転ぶ。	62	50～ 99
9	18～ 19	施設駐車場にある花壇に液肥をやる為、ジョウロを手に持ち、水と一緒に花壇に撒いた後、戻そうとしたら近くの車止めブロックにつまずき転倒、右大腿骨頸部を骨折した。	56	100～ 299
9	12～ 13	入浴介助後、脱衣場から廊下に出た所で足をすべらせて転倒し、尻もちをついた。両手に介護用品を持っており、受け身がとれず仙骨と骨折した。	29	50～ 99
9	12～ 13	6年生の1日保育のため（スポーツ娯楽施設）へ引率し、ローラースケートで転倒した。尻もちをつき尾骨を強打した。	44	1～9
9	10～ 11	公園から保育園へ忘れ物を取りに戻る途中、走っていて転び、アスファルトに膝をぶつけた。	49	50～ 99
9	10～ 11	保育園の厨房で調理作業中、濡れた床で滑って転倒し、シンク側面に右肩を強打した。	39	1～9
9	9～ 10	当施設の脱衣場にて入所者を入浴させるため準備をしていたところ、脱衣場に敷いてあったマットにつま先が引っ掛かり、近くに置いてあった車いすに倒れかかるように転倒した。	73	100～ 299
9	15～ 16	デイサービスの送りの時、送迎車が円滑に行く際、送迎車から家へ誘導が必要なお客様の為に、自転車でお客様宅へ向かう途中、転倒し骨折、自転車のチェーンが外れた事が原因である。	66	10～ 29
9	17～ 18	3階エレベーター前にて、ご入居者をエレベーターホールでお見かけしたので、書留をフロントにてお預かりしていることをご本人へ伝えに行き、その後、書留をお渡しする為にフロントに書留を取りに戻ろうとして振り向いた時、後方に	54	100～ 299

		あった郵便ポストの台にぶつかり、転倒した。		
9	14～ 15	入浴場の廊下にて、利用者のドライヤー中、他の職員から別の利用者の更衣介助のために呼ばれかけつけた、入浴場と廊下を行き来していた、その為、床が滑りやすくなっており、スリッパをはいて介助等をしていたことから、滑ってしまい右側臥位に転倒し、右腰部を打撲した。	31	100 ～ 299
9	9～ 10	訪問介護サービスにて利用者様のご自宅の鍵を取りに事務所によった際、事務所があるマンションの共用スペースの集合郵便受け部分の15cmほどの段差を降りる時に、スマホ操作中で気付かず、足をひねってしまった。（勤務開始前に発生）	36	30～ 49
9	16～ 17	利用者宅へ買物代行・掃除の訪問介護中、近くのスーパーに買い物に行き利用者宅へ帰宅途中、歩道を徒歩で通行中、地面に痰のような物があり滑って転倒、左足を痛める、近くで見ていた人が湿布を下さり、貼って業務を続行、後日、左足首骨折と診断された。	66	300 ～ 499
9	15～ 16	当園保育室内において、1歳児のおむつ替えを終え子供を誘導している時、午睡用に敷いている布団に足をとられて滑り、転倒した際ついた右手を負傷した。	48	10～ 29
9	9～ 10	当日、駅内に於いて、被災者が障害者移動支援で利用者様を通院のため付き添いでいたところ、電車降車後、エスカレーターに乗り降りた時に利用者がつないでいた左手を振り切り突然走り出し追いかけた時、つまずき、前のめりに左手から顔を打つように倒れて、左手首と前歯を負傷した。	67	10～ 29
9	10～ 11	被災者が清掃業務で1階厨房のモップがけを行う際、洗剤を床に撒いてから始めようとしていた。液体の洗剤だったため滑りやすくなっていたが、本人が洗剤を撒いたことを忘れてしまい、そのまま清掃を開始しようとしたところ、滑りやすくなった床に足を滑らせ尻餅をつくように転倒した。	34	100 ～ 299
9	19～ 20	業務を終了し、建物裏の砂利道（敷地内）を、駐車場に向けて歩いていたところ、照明が暗かったため、段差に右足がつまずき、転倒し右肘を損傷した。	64	10～ 29
9	9～ 10	下処理室で切った野菜を調理室に置き後に下がった時、下処理室にある洗濯機設置のための段差でつまずき、後ろ向きに転倒して右手をついたため、右手薬指第二関節骨折となった。	43	10～ 29

9	12～ 13	地域交流ホームにて、施設行事、運動会が開催され、大なわとび競技に参加した時、縄に引っ掛かり転倒した際に、左足かかとを強打した時に骨折した。	65	10～ 29
9	7～8	施設の3階310号室にて、朝、洗顔用のタオルを居室のベッド上におられた利用者 に手渡したが、利用者が床に投げつけたので、そのタオルを拾い、再度利用者 に近づき手渡そうとした際に、ベッドそばに敷いているマット（転落した時のケガ 防止のためのもの）がすべり、後ろ側に転倒し、左手をついて、尻もちをつい た。	68	10～ 29
9	11～ 12	当園の洗濯室で洗濯物を乾燥機に入れようと向きをかえようとした時に、床に置 いてあった洗濯物を入れるカゴに付けてあるひもに足をひっかけて転倒した。	62	50～ 99
9	13～ 14	休憩時間、詰所に入ろうとし2～3歩歩いた所で、バランスをくずし、転倒した。 その際、右膝を打ち、皿にひびが入ったイスの背もたれで首を打ち、打撲。	66	30～ 49
9	8～9	勤務時間中に事業所敷地内の少し勾配の有る所を清掃をしていた、50cm幅位の水 路を渡ろうとした時に、体勢をくずし右膝を痛めたものである。	67	10～ 29
9	19～ 20	なごみ室と呼ばれる医務室の隣の部屋で、モップを使い床の水拭きをしている時 に、水拭きがひと通り終わったので、次の作業の準備の為に医務室に向かう途 中、濡れた床で右足を滑らせた、その際、左足を巻き込んだ形で尻もちをつくよ うに転倒した、他の職員に起こしてもらい、すぐに左足を冷やすが足首が腫れ上 がり歩けなくなった。	42	50～ 99
9	16～ 17	ていずい2階階段前廊下にて、退勤しようとして階段に向かって歩行していた時、他 職員の右足につまずいてふらつき、左手は鞆を持っており、右手は手すりに残し たまま体だけ転倒した、右手筋肉に大転子が（股関節横の出ている骨）引っ張ら れ、骨折する。	53	50～ 99
9	12～ 13	施設厨房において調理中に、床段差につまずき前方に転倒、その際に左膝を床に 強く打ち付ける。	67	30～ 49
9	14～ 15	特別養護老人ホームの入所者とのレクリエーションを見守っていた時、入所者が 使用していた風船がフロアに転がったので、それを拾おうとしたところ、入所者 の車椅子に足を引っかけてしまい、そのまま転倒し、膝を強打した。	53	50～ 99

9	14～ 15	タオル作業場で、タオル作業場乾燥機のフィルタ清掃時、仕上げ場へ戻ろうと、外履きから内履きへ履き替えたところ、床に履物が何足も置いてあり、不安定な環境だった、室内と洗い場をつなぐ踏み台の側面につまずき、前方に転倒し、思わず左ひじをついた。	60	10～ 29
9	9～ 10	保育園保育室内のトイレにて、雑巾を取ろうとしたところ、足を滑らせて左足首をひねった。	54	10～ 29
10	8～9	当社施設内2階食堂にて、朝食後の服薬済みの空袋を回収しようとして振り向いた際、真後ろにいた利用者様の車イスのフットレストに当該職員の足がぶつかり転倒。右肘から着地し、右肩、右膝も強打した。	53	50～ 99
10	18～ 19	利用者に夕食提供のためホールにて配膳作業を行っていたが、テーブルと利用者の間をすり抜けようとしたところ、利用者の車椅子の前輪に左足のつま先がひっかかり、身体が回転しながら仰向けで転倒してしまった。右側大腿骨頸部が骨折していた。	65	30～ 49
10	14～ 15	3Fの利用者用ベッドでシーツ交換している際、ナースコールのコードにつまずき転倒。その際、左膝を地面につき骨折した。	67	50～ 99
10	15～ 16	デイサービスのホールで、利用者とレクリエーション活動にて、ビーチバレーを実施中（利用者23名が椅子に座った状態になり、職員が輪の中に張り、ビーチボールが床に落ちないように続ける）、無理な体勢でボールを拾おうとしたら転倒し、右手を床について骨折した。	64	500 ～ 999
10	8～9	当施設更衣室にて作業服に着替え作業室に走っていった時、靴の踵をつぶして履いていた為、デイフロアーで右足を滑らし、前に転倒、両腕を負傷した。	57	50～ 99
10	17～ 18	当園保育室内に於いて、延長保育をしていた時、園児を抱っこして前に座らせようとした際、足がつまずいて前のめりになり両膝をついて転倒し、強打した為、右膝蓋の部分を骨折してしまった。	54	30～ 49
10	15～ 16	デイサービスホールで秋の行事、運動会を開催、職員の競技、紅白パン食い競争を行っていた。競技後に白組席へ戻る際、足がもつれ、単独で後ろ向きに転倒、その際、右手から床に着き、痛みが発生した。	47	10～ 29

10	15～ 16	施設トイレの掃除時、トイレ内のゴミを外へ運び出し、トイレのドア付近の床（カーペット敷き）にゴミを降ろした後、後方へ方向転換した際、床に足がつかず、そのまま体の左側を下にするように前方へ転倒した。転倒した際に、頭部・左肘・胸部を床に打ち付けた。	68	10～ 29
10	16～ 17	絨毯を敷いている場所に座っていたお客様を床から車椅子への移乗介助を行うため、靴を脱ぎお客様の背中側に回り、背中側からお客様の両脇より手を差し込み介助をしようとしたが右足が滑り、お客様の右肩越しに前方へ転倒。その際に、移乗するためにセットしてあった車椅子のフットレストへ右目周辺を打ち付け、負傷した。	64	30～ 49
10	4～5	1階事務室からデイ事務室への通路で、新聞処理をするために、その通路を通る折、左側棚横に立てていた蛍光灯の箱が倒れていたことに気が付かず、箱につまみずき、机に胸を打って左手、左足をついた。	64	100～ 299
10	17～ 18	障害者入通所施設の2階風呂場にて女性利用者（知的身体障害者）の入浴支援中、男性利用者（同程度の障害あり）が間違えて浴室に入ってきたので、被災労働者が止めようとした。その際に誤って足を滑らせてしまい仰向けに転倒、体の背面（頭、腰、腕等）を床に強打し、負傷してしまった。負傷後、痛みが酷かった為、救急車で搬送されたものである。	73	50～ 99
10	14～ 15	調査で自転車移動中、対向車の大型トラックを避けようと左へハンドルを切った際、台風による強風とトラックにあおられ、転倒した際に股間を強打。その結果左大腿骨頭部骨折、左恥骨上枝骨折、臍からの出血、排尿障害となる。	52	10～ 29
10	9～ 10	保育園の保育室で布団ひきをしている際、園児のバスタオルがない事に気付き、廊下へ取りに出ようとじゅうたんのある所から、フローリングの床に出た時にバランスを崩しすべって転んだ。その時に頭をかばい左肘を打ち、左肘を骨折した。	47	30～ 49
10	9～ 10	1件目訪問の利用者様宅へ自転車でむかう途中、強風にあおられて帽子を飛ばされそうになり、左手でおさえたとこ、さらに強風にあおられて自転車ごと右側へ転倒、舗装道路に左手を強くつき、右膝を強打。左手掌の痛みと腫れを生じた。	53	10～ 29

10	14～ 15	ご利用者様の入浴介助中に浴室内の床がぬれていたため足が滑り、入浴用のイスにぶつかり転倒してしまった。	70	10～ 29
10	18～ 19	利用者宅に訪問後、敷地内を歩行中、足を滑らせて転倒し、股関節に痺がはいった。	62	10～ 29
10	8～9	就業場所の駐車場で転倒し、右足首を負傷した。介護施設に勤務のため、通常通り車で施設駐車場に到着。車を降りて数歩歩いたところで、砂利と雑草に足を取られ転倒した。左足首が痛いため病院受診したところ剥離骨折と診断された。	53	30～ 49
10	9～ 10	2階建てアパート形式の2階にて、朝の勤務終了後、16段ある外階段の2階から1階に下りる際、履いていたスニーカーのかかとをつぶして、スリッパ履きにし、手すりにつかまっていなかったため、5～6段下りたところでつまずき、前方へ転倒。そのまま10段程下へ転落してしまい、頭部やあごを打撲した。自宅で静養し、夕方からの勤務に出掛けたが、途中で冷汗と吐き気、嘔吐があり受診する。検査の結果、脳内に少量の出血が確認された。	69	50～ 99
10	16～ 17	雨で道が濡れていたところ、利用者を自宅に送迎していた際、利用者宅前を歩いていて転倒し、負傷した。	48	100 ～ 299
10	18～ 19	保育園の駐車場で車に乗ろうとして暗くて足元が見えず、石の上に左足がのり、バランスをくずして転び、左手首を骨折した。	70	10～ 29
10	11～ 12	デイサービス施設の浴室とホールの間にて、利用者を迎えに行こうとホールに出た時にスリッパが濡れていた事で後方へ転倒した。	49	10～ 29
10	10～ 11	納品先の会社で荷物を運んでいる時にマンホール横の出っ張っていたアスファルトに躓き、左くるぶしを骨折した。	49	50～ 99
10	10～ 11	お客様が脱衣所に足を踏み入れた際、足を滑らせて倒れそうになったので支えようとした時に、自分も足を滑らせて後ろに転倒した。その時に右足首捻挫、左臀部打撲と右膝内出血をした。右膝は前から痛めていたので、さらに悪化し、歩行にも支障をきたすようになった。	21	30～ 49
	16～	延長保育の時間中、倉庫前にいた園児1人が近くにいた友達を噛もうとしてい		30～

10	17	た。それを止めようと畳の所から小走りで向かっている途中で滑って転び、左手を床につき負傷した。	63	49
10	10～ 11	事務所駐車場で、4tトラックを止め、荷台に載せた鉄カゴの上部に乗り、荷を直そうと歩いていた時にバランスを崩し、左足に力を入れて踏ん張ったところ、捻った。	58	100～ 299
10	16～ 17	学童のお誕生日会が終わり、そのまま学童と風船バレーをしていたところ足が滑り、尻餅をついたとき左手でカバーしようとして骨折した。	67	1～9
10	11～ 12	訪問介護の仕事で利用者宅の門の手前で、生活支援の生ゴミを家の外の生ゴミコンポストに捨てに行く途中、台風の影響で雨が降って地面が滑りやすくなっていたため、土とコンクリートの境目で足を滑らし左足首を捻って、左前方に倒れて負傷してしまった。	54	10～ 29
10	5～6	夜勤中に台所で清拭用のお湯を作りポットを右手に持ち移動しようとした時に、テーブル脇に置いてあった足置きに躓いて転倒し、左肘・左膝を床に強打して骨折した。	54	10～ 29
10	16～ 17	ご利用者宅からご利用者宅へ移動するために、駐輪場からバイクに乗車し、出ようとした時、バランスを崩した。その時地面に右足をつこうとしたが、道路から斜めに坂になっており足をつくことが出来ず、そのまま右側に右足を捻りながら転倒し、その足の上にバイクが乗り、また左手も地面について強打した。	56	100～ 299
10	10～ 11	デイサービスの利用者を送迎車で迎えに行き、玄関前アプローチを上っていた際に右足がつかずいて転倒し、骨折した。	58	10～ 29
10	15～ 16	食堂で、おやつの時間に利用者様の義歯を取りに行こうと急ぎ足になり、誤って転倒した際、体をかばおうとフローアに手をつき、左手第2指腹側の皮肉がはがれ、裂傷となった。	51	50～ 99
10	12～ 13	訪問介護サービスで訪問先から次の訪問先に移動中、駅近くを自転車で走行していた際、道路端に停車していた車の運転席側のドアが突然開いた。このとき、ドアに接触し、被災者は転倒し、打撲負傷した。	34	10～ 29
10	8～9	お客様宅で、一人でお客様をベッドから車椅子へ移乗する際にバランスを崩して	39	30～



		しまい、お客様とともに転倒した。		49
10	11～ 12	敷地内の庭を清掃作業していた際に、足を滑らせ横転し、右足のひざ部分を骨折した。	74	100 ～ 299
10	15～ 16	ご入居者の居室から介護浴室に忘れ物を取りに行こうと廊下を走っていたところ、床に足が引っかかり、つんのめり転倒した。その際に右手から床についてしまい、右手第5指を骨折した。	54	30～ 49
10	11～ 12	当就労継続支援作業所入口付近にて歩行中に誤って転倒し、左肩を打ち、骨折した。	49	10～ 29
10	8～9	入所者の食事介助をした後下膳し、食事量を記入しに2階のホールを歩いていたところ、床に水がこぼれていたのに気づかずに転倒した。右膝の所を横に10cm以上の裂傷が出来る出血あり。すぐに圧迫した。	56	100 ～ 299
10	15～ 16	利用者様居室内で、おやつの声がけのため訪室時、ベット横付近の床が利用者様の放尿により濡れており、気付かず足を滑らせ転倒。転倒時に左手をつき骨折した。	58	10～ 29
10	16～ 17	療育を行う指導訓練室において、支援（遊びを通じた療育）利用児に髪を多量に引っ張られ、左腕を強打（床に）し、骨折する。5分程度立つことができなかった。床はタイルカーペット、窓は閉めていた。複雑な転倒のしかただったので、左腕をどのように強打したかは本人は自覚がない。強打の後直ぐに左腕に激痛があった。	50	1～9
10	12～ 13	県営住宅に居住されている利用者様を送り時、玄関まで1mほどの段差を段差解消スロープを使用して押し上げていた時、当日は生憎の雨天で、段差下の屋外で雨に濡れていた段差解消スロープ上で滑り、右階段側に横転する。県営住宅入り口で狭く、スロープを渡すと通路側の中に余裕がなく、横転時に逃げ場がなく受傷に至る。県営住宅は5階建てで、受傷現場は北側入口の1階昇降口。	60	50～ 99
10	16～	車椅子使用の施設利用者を事業所のワンボックスカーで移送中、路地から県道に出ようと発進したところ、右方向より自動車が接近してきたため、運転手がブ	42	—

	17	レーキを踏んだ途端、利用者の様子を見ようと立ち上がった被災者がバランスを崩して転倒した。		
10	18～ 19	有料老人ホーム2Fにて作業中に入居者様の体調不良のコールがある。その対応に向かうため小走りになったところで床に滑って転倒した。（一瞬めまいがしたとの報告有り）転倒時に後ろに手をつき、手から異常音がなり、そのまま動くことが出来ず、他の職員を呼んで対応。	55	50～ 99
10	12～ 13	厨房内にて食器を出そうと乾燥機へ向かう際、足を滑らせ転倒した。	69	50～ 99
10	10～ 11	入所者の居室に介護のため入ったら尿失禁で床が濡れていた。床が濡れていることに気が付かなかったため、足が滑り、尻餅をついた状態で転倒する。	58	10～ 29
10	12～ 13	体育館をモップで掃除中に転倒し、左アキレス腱を断裂。	42	10～ 29
10	10～ 11	入浴介助中、バスタオルが少なくなったため、別の場所のリネン庫に取りに行く。リネン庫の中段に置いてあるバスタオルを左手に取り、浴室へ戻ろうと向きを変えた時に左足が滑り転倒した。	42	50～ 99
10	9～ 10	入居者の部屋でバケツの水とモップを使いながら床のふき掃除を終わらせ振り返った時に床が濡れていて滑って転倒する。腹ばいに倒れたまま左腕を動かそうとすると激痛が走り、ぶらぶらとして全く動かない状態だった。右腕で体を支えながらなんとか起き上がりスタッフに大声で助けを呼ぶ。その場で簡単に固定してもらった。レントゲンで骨折と診断。	64	10～ 29
10	18～ 19	障がい者のグループホームの支援を終え、次の支援先へ徒歩で移動中、側溝の溝蓋と溝蓋の間の15cm程の隙間に左足を落とした際、体勢を崩し右足で踏ん張り右足を強打した。	58	10～ 29
10	8～9	小学校の体育館で保育園の運動会の準備をしている時、靴下をはいていたため、滑って転び、左手をついてしまった。	55	10～ 29
10	11～ 12	園庭で園児と遊具の片付けをする際に園庭のくぼみ部分に足をとられて捻った状態になった。	43	10～ 29

10	17～ 18	厨房内シンク横を通過しようとした際に床にこぼれていた水に足を滑らせ転倒し そうになったため咄嗟に右手をついた。	58	30～ 49
10	16～ 17	当日は入所者の洗濯物担当で洗濯物を整理する畳部屋から洗濯場へ行く時（畳部 屋と洗濯場は10cmの段差がある）、中腰で靴を履く際にバランスを崩し右足を捻 り、右足くすり指を骨折する。	63	50～ 99
10	14～ 15	運動会に参加時、マシュマロキャッチ競技中に使用していた粉が床に落下してい たため、右足を滑らせた。右側頭部から倒れそうになり、咄嗟に床に右手をつい た。その時、右手首に激痛が走り、腫れた。	58	100 ～ 299
10	14～ 15	台所のカウンター前において、お膳を下げていく際、床にこぼれた水で足を滑ら せ転倒。痛めていた右膝を捻ってしまった。違和感あり、湿布を貼り様子観察。 入院しての加療となった。	73	10～ 29
10	15～ 16	利用者の居室で洗濯物をタンスに収納し、振りむきざまにコンセントの線に引っ 掛かり転倒した。	70	50～ 99
11	14～ 15	事業所駐車場で社用車から降車し、事業所入口に向かって歩いていたところ、凍 結路面で転倒し、股関節を強打した。一旦事業所内に戻ったが激痛が続いたた め、職員に付き添われ整形外科を受診したところ、右大腿骨頸部骨折との診断を 受けた。	54	10～ 29
11	8～9	事務室に送迎用の携帯電話を取りに行こうと廊下を小走りしたところ、左足が床 に躓きとっさに右足で踏ん張ったが踏ん張りきれずに転倒し痛みがあったため即 時通院となる。躓いた時に足首が反る形となり体重が乗り負荷がかかったと思わ れる。	59	10～ 29
11	7～8	入社時、施設内駐車場に車を止め、施設内に入る途中で道が凍結していた為、 滑って転倒し、その際、腰及び脇腹を地面に強打し負傷した。	63	30～ 49
11	14～ 15	訪問入浴介護の為、利用者様宅へ訪問時、移動入浴車から降り、両手に荷物を 持って玄関へ向かう途中、路面が凍結しており、足元が滑り、前のめりに転倒し た。右膝を強打し、アゴを擦り剥いた。	64	50～ 99
		被災者が利用者様と脱衣所から浴室へ誘導する際に、その利用者様から、ホール		

11	12～ 13	から脱衣所に通じる出入口のドアを閉めるよう依頼された為、素足で出入口に向かったところ、出入口の手前のコンクリート床で転倒した。その時、体右側から床に転倒した。	50	50～ 99
11	11～ 12	施設内洗濯室において、小上がりに上がる際に畳に足を滑らせ、右手をつくようにして転倒した。右手に痛みがあり、右手首が腫れてきたため早退し受診した。	59	100 ～ 299
11	15～ 16	特別養護老人ホームで発生した。入居者N様をトイレ後手つなぎ歩行で移動しようとした際、N様がバランスを崩し、その場に尻餅をついた。被災職員がN様をかばおうと左側から倒れ、床に腰を打った。	60	100 ～ 299
11	15～ 16	午後の日課で創作活動中、特に動きの活発な重度の女性利用者52才、支援区分6を見守りしながら支援していたところ、作業室にある椅子を倒し始めた。他の利用者が怪我をしないように制止しようとして、利用者の所に駆け寄ったところ躓き転倒し右肩を骨折した。	59	100 ～ 299
11	15～ 16	厨房内で排水溝の掃除を始めようと蓋を開けた時、腰を捻挫した。	53	300 ～ 499
11	19～ 20	事務仕事をしていた際、一度離席し、再度、着席しようとしたが座り方が浅く、椅子に座れず、床面にでん部（尻部）を強打した。その時は痛みはあったもののそのまま業務した。翌日になっても痛みが引かず病院に行ったところ、打撲と診断された。	58	10～ 29
11	14～ 15	被災者は木造建物平屋の解体作業の重機手元・相番作業に従事していた。その日、解体途中のフロアで残材を撤去する為に当該場所に立ち入り作業をしていた際、隣接エリア（同建物）の解体をしていた重機の振動により、天井の仕上材（木下地+ラスモル）が落下し右前腕、右足に当たり被災した。	67	50～ 99
11	16～ 17	作業場で翌日の現場の準備で足場板を運んでいたところ、誤って転倒して右手をついた際に担いでいた足場板を右手に落としてしまい負傷した。	53	30～ 49
		当方バイクは交差点で赤信号で停止後、青信号に変わったので交差点に直進で進		

11	12~ 13	入した。相手軽四輪は、当方の左側から赤信号の交差点に直進で進入してきて、交差点の真ん中で当方の左側面に衝突した。当方は右側に転倒して怪我をした。相手は事故を起こした交差点の一つ先の交差点の信号を見ていて、手前の交差点の信号は見ていなかったと証言している。一つ先の交差点の信号は右折の青矢印信号だったとのこと、相手は一つ先の信号だけ見ていたので、当方のバイクに気付いたのはぶつかる直前だったとのことである。	57	100 ~ 299
11	16~ 17	園舎西側階段を下降中、踏み外し、転倒し、右脚を負傷した。	60	30~ 49
11	12~ 13	利用者宅にて、洗濯物を干すために家の中の階段を上って2階に行く際、最後の段で躓いて前のめりになり踊場に右肩を下に転倒した。	76	50~ 99
11	12~ 13	介護サービス中に雨が降ってきたため、ベランダに干してあったまな板を取り込もうとし、距離が近かったため右足はベランダで左足が室内にある状態で取り込もうとしたら、滑ってしまい右足は前へ左足は外側に曲げた状態で転んでしまった。	64	100 ~ 299
11	11~ 12	お客様宅を出て、自転車を停めていた場所へ移動する際、段差に躓き転倒し、左足を地面に強打した。左膝に切り傷・あざ、左足くるぶしに腫れが見られるも2件ケアに行き、腫れが悪化してきた。左足くるぶしの骨折と診断された。	49	—
11	10~ 11	調理の業務後、調理した物を保育室に配膳する際、調理室と保育室を隔てるベビーゲート（高さ約80cm）にぶつかり後方へ転倒したことで負傷した。	48	10~ 29
11	18~ 19	利用者宅より事業所へ帰社途中、交差点を渡り、自転車道を走っていた時、左後方のコインパーキングから出ようとしていた車にぶつけられ、自転車ごと倒れ、負傷した。	61	1~9
11	12~ 13	当社介護付有料老人ホーム施設2階談話室にて利用者の昼食の下膳を手伝っていた時、食器の種別ごとに分けて置く際、忙しくなって急いで慌ててしまい、体の向きを変えようとして誤って配膳用のワゴンの脚に足を引っ掛け仰向けに床に転倒したものである。	64	100 ~ 299
11	17~	お客様送迎時、お客様のご自宅玄関に段差があり転倒した。気付いた時には顔面	60	10~

	18	を強打しており、詳細は覚えていない。		29
11	13～ 14	利用者宅の浴室内で掃除をしている時に、足を滑らせ転倒し、尻餅をついた。	73	10～ 29
11	13～ 14	電動自転車で利用者A宅からB宅へ移動中、B宅近くにあるスーパーの駐輪場に自転車を止めようとして、（日頃B宅で仕事をする時によく利用している）駐輪場に入る途中の坂道でバランスを崩して転倒してしまった。	66	50～ 99
11	10～ 11	事業場内利用者用浴室にて、入浴介助を行っていた。浴室から脱衣所にスリッパを履きながら移動したところ、出入り口に敷いていたバスタオルが濡れていたため足を滑らせ転倒した。転倒の際に、右手首付近を臀部で踏んでしまい、受傷した。	62	30～ 49
11	8～9	2階から1階への階段手すりの拭き掃除をしている時に、途中踊り場1段より左足から踏み外し転倒し左足首靭帯断裂・骨折をした。わずかな段差が見えていなかった為、段差があると認識していなかった。	49	10～ 29
11	23～ 24	夜間巡回の為、療養室（多床室4人部屋）へ訪問し、ご利用者の排泄介助・巡回を終えてサービスステーションへ戻ろうとした際、ご利用者用のベッドから転落緩和の為に設置していたマットレスに躓き、両手を上に上げた状態で倒れ、右肩を下に打ちつけてしまった。その後、仮眠の時間だったので、横になったが痛みが治まらず、夜勤看護に指示を仰ぎ、勤務終業後受診したところ、骨折していた。	50	100 ～ 299
11	14～ 15	利用者と一緒に消防訓練を行った。利用者を抱きかかえて非常口の段差をおりるという訓練時、バランスを崩して利用者を抱きかかえながら倒れた。	38	30～ 49
11	9～ 10	送迎車の清掃をするために施設の玄関を出て車両に向かうところ、玄関から続く足元の点字ブロックに躓き、バランスを崩しよろけて転倒した。その際に花壇に左手をつき負傷した。	66	50～ 99
11	13～ 14	ご利用者様宅の窓の出入口にある踏み台で、片付けのため浴槽を持って出入口から降りようとした時に、浴槽を持っていたため下が見えない状態だったため転倒し、わずかな傷口と内出血が出来た、その傷口からばい菌が入り感染症を引き起	41	30～ 49

		こした。		
11	10～ 11	園外学習のスケートを行った際に園児の補助をしていたところ、バランスを崩し転倒した。その際、左手と腰を強打し負傷した。	42	100 ～ 299
11	8～9	当法人施設、介護老人保健施設の森内で、階段を上って上のフロアに行こうとしたところ、階段付近の床が濡れており、その為、足を滑らせ、階段に体を強打した。	42	50～ 99
11	10～ 11	経管栄養のイリゲーター消毒用の大きなバケツにホースから水を入れていたところ、電話が鳴ったので急いで出ようとしてホースに足が引っ掛かり勢いよく転倒し、左膝左手を打った。	64	100 ～ 299
11	16～ 17	玄関での転倒事故である。送迎車に装着する児童用のチャイルドシートを室内から運び出す作業をしていた。チャイルドシートを両手で持ち玄関から出ようとした時、玄関外のスロープで躓き、そのまま前方に倒れ込んだ。その際左手を地面に着いたため左手橈骨骨折となった。骨折などしていると思わなかったため、翌日に受診した。	58	100 ～ 299
11	14～ 15	当社において、休憩を終え2階の持ち場へ行く前に休憩中の業務用PHS指定置き場である4階職員カウンターにPHSを取りに行き、カウンターとラックの間を歩きPHS置き場に右手を伸ばしながら左足を出し取ろうとしたところ、椅子の脚に左足を引っ掛け転倒し、右手をコンセントに接続されたシュレッターのプラグに着き、樹脂部分が折れてコンセントに刺さったまま残っていたプラグの平栓刃に右手が当たり受傷したものである。	27	50～ 99
11	10～ 11	施設建物の入口玄関ドアにおいて、玄関ドアのサッシを拭いている時に足を捻って転び、立ち上がってサッシを再び拭こうとしたところ、痛みが走りしゃがみ込んでしまい、立ち上がることが出来なくなり、右足首を骨折していた。	50	30～ 49
11	15～ 16	知的障害者の施設において所属部署の申し送りに参加する為、廊下を走っていたところ上履きのつま先が引っ掛かって転倒してしまった。	60	50～ 99
11	16～	施設内で業務終了後、下駄箱へ靴を取りに歩行していた時、バランスを崩し転倒	50	50～

	17	し、剥離骨折となる怪我を負った。		99
11	10～ 11	介護職員利用者の入浴後の整容を担当していた。入浴誘導介助を行っていた介護職員（被災者）の聲がしたので確認すると、フロアで被災者が利用者と二人で座り込んでいる姿を発見する。被災者を抱え起こそうとすると、強い痛みの訴えがあり、受診をすると第二腰椎圧迫骨折と診断され入院となる。	77	30～ 49
11	15～ 16	訪問介護利用者宅に向かう途中に、マンションを歩いてすぐのエレベーターが開いていたので、乗ろうと走ったところ転倒し右膝を負傷した。	67	30～ 49
11	5～6	自宅から移動中、路上にて転倒した。前方に向かって転倒しており、右足首、両膝、腰、右肩、両手首、右頬に強い衝撃を感じた。むかつきなども感じた為、すぐに職場へ連絡をし、自宅へ戻る。早朝であった為、擦過傷の部位の消毒と、痛みを感じる部位に湿布を貼付し様子をみる。翌日にかかりつけ医、翌々日に脳外科、整形外科を受診する。日毎に身体のアちこちに痛みを感じるようになる。右頬を強打したせいか、頭が重く、時々、目まいを起こしたり、気分が悪く、起きることが出来ない日もある。肩も上げると痛みがあり、重い物を持つことが出来ない。日が経つにつれ、少しずつ治ってくるであろうと診断され、湿布と鎮静剤を処方される。	46	10～ 29
11	12～ 13	利用者宅マンションから出ようとした際、前方から荷物を載せた台車が入ってきた。道を譲ったところ、スロープの段差を踏み外し、転落した。痛みが引かなかったためその日のうちに病院へ行った。	55	50～ 99
11	6～7	施設内の厨房を開錠するために階段を駆け上がったところ、ドア付近に置かれていた食品パレットに躓き、転倒した。	68	50～ 99
11	8～9	講習受講のため、大学へ出張中、受講会場に入室する際、引き戸サッシの段差に左足を打ち、躓いて転倒し、左第5中足骨を骨折したものである。当日は、痛みがあったが最後まで受講し、自宅で湿布を貼り様子を見ていた。翌日に腫れがひどくなってきたため受診したものである。	40	30～ 49
11	9～ 10	車通勤で出勤し、車を駐車した後施設の建物に入ろうと歩き出した際、不注意により車止めに躓き転倒した。顔面より転倒し右手を地面について着地した。痛みと腫れが出てきた為、病院を受診した。	59	100 ～ 299



11	8～9	第1回訪問先の業務を終え、自転車で次の訪問先に向かう途中、交差点を左折した時に左方向から来た自転車を避けようとしてバランスを崩し転倒した。転倒した際に左腕と左肩を強打し、脱臼・骨にひびが入った。相手自転車とは接触していない。	70	1～9
11	8～9	自宅から自転車で出勤し、会社到着。指定番場所に駐輪後、徒歩で介護利用者マンション玄関に少し小走りで道路を移動中に、足がもつれ転倒し、右手、右膝を道路についた。	65	10～ 29
11	13～ 14	施設内2階居室前廊下で施設児童と園内清掃をしている時、濡れて滑り易くなった廊下で雑巾掛けをしている児童とぶつかりそうになり、バランスを崩し転倒する。その際、左手を支えにし骨折した。	74	30～ 49
11	8～9	朝の始業時間に遅れ仕事が詰まっていたために、急いで衛生材料等を載せたカートを押して居室から医務室に向かっていたところ、渡り廊下でイルミネーションのコードにカートの車輪が突っ掛かりカートと一緒に前方に転倒して、右手を強く床についてしまった。右手の薬指が折れ曲がり激しい痛みを感じて、すぐに病院を受診した。	51	50～ 99
11	17～ 18	養護老人ホーム2階食堂の奥側で夕食の下膳及び片付け作業中に、食器等運搬用ワゴン車のキャスターに躓いて転倒し、右骨盤周辺を強打した。作業を中断し、早退するが、病院がすでに受付終了となっているため、翌朝、整形外科を受診した。結果、右大腿骨骨折と診断された。	67	100 ～ 299
11	15～ 16	畑において、かずらの根を引き抜いていたところ、急に根が抜けたため仰向けに転倒し腰を強打した、元々腰痛持ちであり痛みを保有していた。このためすぐには受診しなかったが、段々痛みが強くなってきた。	64	1～9
11	18～ 19	ヘルパーの仕事を終了し、会社の車に乗る時、暗かったので早く帰りたくて走っていて、転倒した。	60	10～ 29
11	15～ 16	施設内で利用者のレクリエーション（書道）終了後、洗濯室で筆を洗う作業中に、床に溢していた水に足をとられて転倒し、その際に右足第5中足骨を負傷した。	65	30～ 49
	10～	病院の訪問介護ステーションにて勤務中、訪問介護先より電動自転車に乗って事		10～

11	11	務所に戻る途中、後方の車を気にして自転車を車道左側へ寄せたところ、雨で濡れた路面に滑って自転車ごと転倒し、負傷した。	56	29
11	8~9	現場は駐車場で4tトラックのボディーから50cm四方のマットを抱えて移動する時に、下の方（足元）を注意していなかった為見えずに駐車場の車止めに、右足を引っ掛けて転んだ。	49	10~ 29
11	11~ 12	1病棟食堂で昼食準備中に、利用者が興奮状態で食堂に入室し、他の利用者を叩き寝そべる等興奮が続いた。タイムアウトをする為に、職員3名で1病棟本館個室へ入室させた。先に職員2名が退室し、続いて被災職員も退出しようとしたが、利用者が外に出ようとしたため、再度個室へ入った。その際、利用者が被災職員のサロン（エプロン）を両手で掴んだため、その反動で足が取られ前のめりになり、利用者に覆い被さる形で前方に倒れ、壁に頭を打った。	41	100 ~ 299
11	11~ 12	厨房内盛り付け台の前で、盛り付け作業中、台の上の皿を取る為40食用配膳車側から盛り付け台へ移動する際、他職員の左足先に躓き転倒した。他職員は60食用配膳車側を向き盛り付け台を背にしていた。盛り付け台と配膳車の間は狭かった為、他職員に躓き転倒し左膝から落ちた為、左半月板が割れた。	58	100 ~ 299
11	18~ 19	施設ユニット内において介護業務従事中、利用者の安否確認を行いながら他職員と業務内容について振り返りながら会話した後、正面を向き直った際に床に足が引っ掛かりもつれた状態で左膝から床面に転倒し、膝蓋骨を骨折したものである。	52	100 ~ 299
11	13~ 14	入浴介助が済み更衣の準備をしようと脱衣所へ行こうとした際、右足は滑り止めマットの上に乗っていたが、左足が滑り止めに乗っておらず、前方へ滑ってしまい尻もちをつき左手をついてしまった。	60	10~ 29
12	8~9	通勤途中、敷地内の駐車場から施設へ歩行中に、タイヤショベルの除雪が入った後の滑りやすい路面で足をとられ、転倒して左手をついた際に左手首を痛めた。受傷時は軽度の捻挫だと思っていたが、その後、痛みが増強したため病院に行き検査をした結果、靭帯損傷と診断を受けた。	44	300 ~ 499
12	5~6	当社施設のベランダにて、干してあったまな板を取ろうとしていた。居間のドアを開けて右足を出した瞬間、ベランダが滑りやすくなっていたため転倒し、その	72	30~

		際とっさに右手をついたため右手首を骨折した。		49
12	16~17	要介護高齢者の利用者宅へホームヘルパーとして介護支援業務を行うため、利用者から依頼された買物を終えて利用者宅の玄関前に着いた時に、車から荷物をおろすため運転席から外に出たところ、凍っていた地面で滑り転倒した。その際に左上腕骨近位部を骨折した。	67	10~ 29
12	11~12	法人施設内に於いて、入所者への入浴ケア用の浴室にあるステンレス製の排水溝蓋上を移動した際に足を滑らせてしまい後方へ転倒し、床面に後頭部・臀部・左上肢を強打し、負傷に至った。（発生時は入浴ケアを提供している時間帯であるため、浴室床面は濡れている状態であった。）	52	100 ~ 299
12	8~9	デイサービス送迎車準備のために外を歩いていたところ凍結した路面で滑って転倒した。腕に強い痛みがあり、その場から動けなかった為、駆けつけた職員が救急車を要請し、病院へ搬送された。	59	10~ 29
12	15~16	利用者様宅でホームヘルパーとして訪問介護をしていた。業務終了後、当法人の事務所へ移動するため地下鉄（利用者様宅より徒歩40分）に向かって歩いていた。歩いている途中、利用者様宅を出発して3~5分後、凍結し氷になった歩道の上に新雪が少し積もっていたため滑って転倒してしまった。	31	30~ 49
12	10~11	デイサービス利用者を出入り口から2階に誘導していた。右手で杖歩行している利用者の左腕と自分の右腕で腕組みをしながら支え誘導していたところ、利用者がバランスを崩し右側に倒れそうになった。咄嗟に支えようとして左側に引き寄せたところ、バランスを崩し、利用者ごと左側に横転し、利用者が職員の上に覆いかぶさった状態で左半身を床にぶつけた（特に左肩・左足首）。すぐに他の職員が駆けつけ、所属長に報告後、病院に搬送された。	46	100 ~ 299
12	16~17	仕事終了後、自家用車を停めている職場の駐車場で、滑って転倒し負傷した。	29	100 ~ 299
12	7~8	事業所敷地内の除雪作業をしていた際、地面が雪のため、本人の不注意により、滑って転倒し負傷した。	36	10~ 29

12	6~7	敷地内駐車場に車を止め、就業場所までの通路を歩行中、通路が積雪のため滑り、手をついたところ、右手を骨折した。	66	30~ 49
12	8~9	通所利用者を迎えに行き、利用者宅玄関前で福祉車両（ワンボックスカー）のバックハッチを開け、車内の車イスを荷台スペースに積み込んだあと、バックハッチから降りようと、バンパーのステップに片足をかけたところ、足を滑らせ後方へ転落し、左手首を玄関前石段にぶつけ負傷した。	58	100 ~ 299
12	16~17	園児を送迎バスから降ろす際、地面が凍結していたため、足が滑り転倒した。乳児を抱えていたため、背中から地面に落ち、背中を強打し負傷した。	55	10~ 29
12	10~11	当法人老人ホームでの会議を終え、敷地内に駐車していた車へ急いで歩いていた時、除雪したばかりの凍っていた路面で足を滑らせ転倒した。転倒した際に持っていた荷物を庇おうと右手をついたところ、右手に違和感と痛み、また、右手首が動かなかったため、整形外科を受診し、右手首骨折と診断された。	55	100 ~ 299
12	13~14	午後からの勤務のため、職員駐車場に到着後、車を駐車し、10cm程の積雪・圧雪の中、保育園に向かって歩き出した。保育園入口の10m程手前で足を滑らせ、バランスをくずしその拍子に左手を、凍っていた路面に打ちつけた。静かに立ち上り、保育園に到着したが、左側手首に強い痛みがあるとの申し出があったので、整形外科を受診したところ、左手首の骨折との診断を受けた。	69	30~ 49
12	15~16	介護サービス利用者宅に到着し、利用者宅玄関に向かう途中、灯油配送車が見えたため、自車を移動しようとした際、地面がぬかるんでいたことから足を滑らせ転倒しお尻を強打した。その際、腰に痛みを感じたが、汚れた着衣を交換し、当日もサービス提供を行った。その後、腰に痛みがあるものの、所有していた痛み止めを服用しながら約1週間、サービス提供業務を行っていたが、朝、起き上がることが困難な状態となり、翌日病院を受診し、圧迫骨折と診断され入院した。	66	300 ~ 499
12	19~20	病院敷地内の職員通用口を出た所で、残業を終え帰宅する際、凍結していた路面で足を滑らせ尻もちをつくように転倒した。	31	100 ~ 299
		被災者が勤務先に出勤し、敷地内にある駐車場に車をとめ、そのまま歩いて事業		

12	8~9	所の建物に向かう途中で、前日から降り続いていた雪で路面が凍結していて、そこで足を滑らせ、後方に尻もちをつく形で転んだ。その際に右手を地面に出したが、右手だけで全体重を支えるような形になり、右手首を痛めてしまった。	54	50~ 99
12	8~9	お客様宅に迎えに行った際、路面凍結のため滑って転倒し、右側に倒れ、右前腕が下敷きになる形となり、骨折した。	32	30~ 49
12	16~17	施設外の小屋にガソリントankを取りに行き、階段を上ったところ、足を滑らせ階段の2段目で転倒し、階段の奥側に足だけが行き、体が下に落ちてしまった。	38	10~ 29
12	18~19	ケアハウス厨房内で、生ゴミを移動しようと横に歩いたとき、排水口の所でつまずき横向きに転倒した。転倒の際、左手で衝撃を受け止めたため、左手首が腫れて痛みが出た。	67	10~ 29
12	15~16	事業所の入居者用居室内において、被災者は入居者を後ろから抱えて、ポータブルトイレに座らせようとした。作業中、入居者が急に後ろに倒れてきたので、入居者を支えながら尻餅をつくように転倒し、腰と両肘を強く打ち負傷したものである。	55	10~ 29
12	12~13	施設裏の屋外職員通路をゴミを持ってゴミ置場まで移動中、前から来た職員とすれ違う際、バランスを崩し転倒して負傷した。	39	10~ 29
12	17~18	施設内居室に夕食を運び終わり、居室から廊下へ出て右へ歩き出したところ、居室出口廊下右側にインフルエンザ罹患対応のためのアルコール用品が入っていた箱に右足でつまずき、そのまま転倒し、右ひざを骨折した。	59	50~ 99
12	14~15	利用者の午後の娯楽でボール蹴りゲームを行い、椅子から立ち上がりながら右足でボールを蹴ろうとして、足が滑り尻餅と同時に右手を着いたことにより、右橈骨遠位端を骨折した。	62	50~ 99
12	16~17	利用者様宅裏において、デイサービスより帰宅した利用者様を玄関より車椅子にて居室まで移動する介助の際に、敷物のカーペットにつまずいて転んでしまい、第12胸椎を圧迫骨折した。	70	10~ 29
12	17~18	社内において、仕事が終わる2階にあるロッカーに荷物を取りに行き、帰ろうと階段（高さ約15cm）を降りていた所、踏みはずしてしまい後ろ向きに倒れ、全体	43	10~ 29

		重が左足にかかり足をひねり負傷した。		
12	11~12	床に置いた袋からタオルを取り出し、踏み台代わりの介護用椅子に上り、3連結の棚にタオルを補充整理した後、踏み台から降りてタオルを取り出し、同様に補充する作業を繰り返し行っていた（通常10分程度の作業）。作業の後半に、タオルを棚に収納し椅子の座面から後ろ向きで左足を降ろし、床に着地しようとした際、まっすぐに足裏が床に着地しなかったため、左足がねじれバランスを崩し、身体を支えようと右手をついたが、支えきれず右側に転倒した。（床面の部材はスベスベしているが、特に滑りやすい状態ではなかった。持病なし。）	63	100 ~ 299
12	11~12	多床室にてリネン交換中に、シーツを交換した後に包布に布団を入れていたところ、体勢を崩してベッドフレームに右脇を強打し、その勢いで右肩を打った。何故体勢を崩したかははっきりせず、その場に他の職員は誰もいなかった。しばらくしてから痛みがあり、他の職員に伝えると早退するように促されるが、大丈夫だろうと考え、湿布を貼り業務を続け、翌日に受診し休業に入った。	52	100 ~ 299
12	9~10	多目的ルームにて本人がお盆の上にコップを置き、風呂場へ運ぶ際、床で足を滑らせて転倒し、右手関節・臀部を強打した。看護師も確認し、右前腺の内出血が確認できたので病院を受診し、右手首骨折と分かった。	64	30~ 49
12	16~17	小学校校庭において外遊び中、うんていで遊んでいた児童に呼ばれ、うんていに向かって走ったところ、足がもつれて転倒し、右上腕部（右肩）をうんていのハシゴ部分にぶつけた。	57	1~9
12	10~11	2階居室に清掃に入る際、掃除機のコードに足を引っ掛け左側に転倒した。左足（股関節）に痛みがあり、屈曲伸展ができなくなった。	59	50~ 99
12	9~10	事業所前の駐車スペースで、介護車両の取り扱い研修中、車椅子スロープを片付け収納作業中、誤って手が滑り、地面に落下して左足つま先部に圧迫接触した。	68	10~ 29
12	15~16	デイサービスの送迎をするために車両をとりに駐車場に行った時、足がもつれて車の脇で転倒した。	59	100 ~ 299
		当社営業所デイサービス施設フロアにて提供する食事を配膳準備棚に運んで並べ		30~

12	11~12	て厨房に戻ろうとしたときに、テーブルに座っている利用者の車イスのタイヤに足が引っ掛かり転倒し骨盤を骨折した。	65	49
12	17~18	夕方、デイサービスの送迎でご利用者を自宅に送り届けたのち、施設に戻る経路上のコンビニでトイレを借りようと立ち寄った際、車から降りて店内に向かって歩いている途中で車止めの縁石に躓き、前のめりに転倒した。	42	100 ~ 299
12	12~13	薬局建物の入口で、次の場所へ移動しようとしたときに、その建物の屋外花壇ブロックの端に足をとられて転倒した。とっさに左手を前に出して受け身をとろうとしたが、左肘に無理な姿勢で負荷がかかってしまい、左肘関節脱臼を受傷した。	44	1~9
12	10~11	職員が出入りする通路に3台の車イスが畳んで置いてあり、車イスを跨いで通ってしまい、右足を車イスのタイヤに引っ掛けて、左ひざで着地をしてしまった。	53	100 ~ 299
12	14~15	サービスを終え移動の為に、電動自転車に乗る際に自転車が先行し体がついていけず、受け身を取る際に右手を道路につき右手首を骨折した。	62	50~ 99
12	9~10	厨房内で調理作業中、片手でボウルを持ちながら移動した際、足が滑り転倒した。	49	100 ~ 299
12	15~16	保育園ホールにて、お昼寝時間が終了し、子どもたちを起こすために靴をぬいでゴザの上を歩こうとしていた。フローリング部分に立ち、ゴザのふちをまたごうとした時に滑り、バランスを崩してそのまま転倒した。以前にケガをした部位であり、まだ動きが十分でなかった右足首に痛みが走り、その後は足をひきずるように歩いた。	36	30~ 49
12	14~15	特別養護老人ホームで入浴介助業務中に、浴室前の廊下で待機中の利用者を浴室に誘導する為に廊下に出た時、廊下が濡れていて足を滑らせた。両膝を強打し内出血し、右手をついて右手のひらに擦過傷ができたため受診した。	46	100 ~ 299
12	11~12	園内の拭き掃除のため、ままごと台の上に登って棚の上を拭いていたところ、台が倒れて一緒に倒れ、台に横腹と腰を打ちつけ負傷したものである。	32	50~ 99

12	14~15	入居者のシーツ交換後、シーツを持って廊下を歩行中、シーツに足が引っ掛かりつまずいて転倒し右膝を強く打った。	57	100 ~ 299
12	10~11	施設の2階へ行こうとして階段を急いで駆け上がっていたところ、最上段の角に右足が引っかかって前方に転倒し、左ひざを強打して負傷した。	46	30~ 49
12	12~13	訪問サービス中、買い物代行でドラッグストアに行き、入口のマットにつまずき、滑って転倒し、大腿骨頸部を骨折した。	52	10~ 29
12	8~9	利用者宅の居室にて清拭用の洗面器を両手で持って移動中、床の段差に引っかかり、前向きで転倒した。周りにつかまる様な物も無く、洗面器を離さない様にひざから前かがみに転倒した。元々、居室は段差が多く注意して歩行していたが、洗面器を持っていた為、不注意な状態にあった。	64	30~ 49
12	15~16	終業後、施設を出て建物の北側にある職員駐車場に徒歩で移動中、降雪中であったために途中にあったコンクリート製の階段の1段目で足を滑らせて後方に転倒し、腰を強打した。	76	30~ 49
12	19~20	保育園勤務終了後に施錠を確認して園舎に戻る際、慌てていて足元をよく見ていなかったため、保育園の庭のテラスの段差で躓いて転倒した。その際、めすき板の隙間に左手小指がちょうど挟まり、小指側に体重がかかる状態で手の甲が不自然に曲がり、小指つけ根が折れ曲がった。	52	10~ 29
12	9~10	ホールで、利用者に朝のお茶を提供しているとき、椅子に掛けていた利用者の杖があることに気づかず足を引っ掛け、そのまま転倒した。	61	10~ 29
12	8~9	朝一番の訪問先に別のヘルパーと同行するために、コンビニ駐車場で待ち合わせをした際、バイクを押して歩行中、車止めに躓きバイクと一緒に転倒し、左肩を強打し骨折した。	63	50~ 99
12	16~17	会社付近の道路において、利用者の徒歩送迎を終えて帰社するとき、U字溝の蓋の継ぎ目の穴に躓き転倒した。その際、体を道路に強く打ち、唇・あご・右膝に出血・血豆・あざが生じた。当日は打撲だけで治ると考えていたが、日が経つにつれて右脇腹の痛みも感じたため受診した。	62	100 ~ 299



12	9~10	当日行事（クリスマス会）の準備のため、施設2階にある厨房で食器の用意中に、左足が作業台に引っ掛かり、食器を持ったまま転倒した。その際、左に身体を捻って転倒したため、左の腰と腿辺りを強く打ち、大腿骨を骨折した。	60	30~ 49
12	16~17	浴室掃除のとき、床洗浄中に足元が滑り転倒した。転倒時に左手で支えたため、左手首を骨折した。	66	50~ 99
12	21~22	保育終了後、研修のあと急いでいたため、園の門を出て駐車場まで急ぎ足で歩いていたら、バランスを崩して顔から地面にそのまま倒れて強打した。そのときに手を地面につき、親指を裂傷した。	37	50~ 99
12	9~10	店内レジ付近にて、訪問介護利用者の買い物代行支援中、レジを済ませた買い物カゴを台に運んでいたところ、横から来た年配男性の押す買い物カートに左足を引っ掛けられ、左足がひざまずくように転倒し、その際に左足膝部分を強打した。なお、相手は、被災者がうずくまっている間にいなくなった。	69	50~ 99
12	18~19	当社営業所内ガレージにデイサービスの送迎車両を車庫入れするため、車両の左側後方に立って、バックの誘導をしていたとき、足元の車止めのコンクリートに気づかず、足を引っ掛け転倒し、コンクリートで右大腿部を強打し負傷した。	64	30~ 49
12	11~12	施設内玄関ホールで調理の準備中に、掃除中の濡れた床の上で足を滑らせ転倒し、右肩を強く打ちつけた。	61	10~ 29
12	16~17	5階居室で利用者への用事を済ませて、ホーム事務所や食堂がある3階の居室へ戻る階段のあと2~3段のところで躓き、3階の踊り場へ顔から突っ込むような形で転倒した。	70	10~ 29
12	17~18	お客様の車椅子を押す補助をしたあと、道路（坂道）へ後ろ向きに転倒し、尻もちをついた。	72	50~ 99
12	12~13	発生当日は事業所内の駐車場で誘導係として勤務していた。勤務時間が終わって交代するとき、駐車場内のロープに足を引っ掛け転倒した。退勤後に病院を受診したところ、左橈骨遠位端骨折との診断を受けた。	62	—
12	1~2	グループホームの泊まり勤務に入り、深夜の見回りをするため、灯りを点ける際に転倒し、激痛がはしり動けなくなった。理事長にすぐ連絡し、病院に連れて	74	30~ 49

		行ってもらったところ、圧迫骨折と診断され、入院することになった。		
12	19~20	残業後、帰宅するため更衣室へ向かおうと医事課内を歩いていたところ、机の配置上、配線されたコードが出ている場所があり、足がコードに引っかかって転倒し、右大腿骨頸部を骨折した。	51	100 ~ 299
12	12~13	利用者宅にてモニタリングを終え、退室の際、居間の窓から外へ出るスロープとの間にある溝に右足首が挟まり、抜けない状態で後ろ向きにスロープ側へ転倒し、右膝下より強い痛みと痺れが生じ、歩行困難となった。	47	30~ 49
12	13~14	栄養課下処理室にて、業務終了の片づけ中、一緒に業務をしていた調理師がその場を離れて戻ってきたとき、被災者の姿が見えず、「痛い」という声が聞こえた。その声の方へ向うと、シンクと調理器具の間の床面に被災者が座っており（足を前に投げだした形）、近寄ると左側の頬を手で覆いながら「滑って転んだ」と話し、床に滑ったような跡があり、鼻血がついていた。なお、事故発生当時、床は水で濡れていた。	63	500 ~ 999
12	11~12	小学校の体育館で行われた学童クラブのスポーツイベント行事にて、男性スタッフで行われたプログラムリレー競争で、バトンを受け取った後、1歩目で右足を痛め、2歩目が出ず転倒した。	51	50~ 99
12	16~17	当事業所駐車場で、デイサービス利用者を自宅まで送るため、送迎車に誘導しているとき、バランスを崩して転倒した。その際に足を捻り、左足首と足の小指を骨折した。	73	10~ 29
12	14~15	利用者宅を訪問時、二人体制のため団地横で待ち合わせて、サービス提供責任者の車に向かう途中、車道と歩道の段差に左足を置いたときに右足が引っかかり、転倒して右肩を強打し、右足の膝・右頬に傷を負った（肩腱板断裂）。	71	10~ 29
12	15~16	児童の忘れ物を届けるため、先に帰りかけた児童を追いかけた際、校内の廊下の段差で躓き転倒した。夜になっても左手の痛みがひかないので、病院を受診したところ、左手親指の付け根を骨折していた。	64	1~9
12	21~22	勤務先事業所内2階汚物処理室で、職員ユニホーム用の熱湯消毒バケツのお湯を捨てたとき、床が濡れていたことに気づかず、次の行動をとろうとした際に滑っ	23	100 ~

		て転倒し、汚物処理室の壁の角で腰部を強打した。		299
12	14~15	介護老人保健施設において、入所者の入浴着脱介助のため、居室から脱衣場への廊下を被災労働者が一人で歩いて移動していた際、脱衣場前の廊下が濡れていたことに気づかず、滑って転倒し、右足を痛めた。	58	100 ~ 299
12	6~7	就業先の調理場内の裏口から外に出て、待機している車へ配達用の食事を搬入するため、両手で食事を持ち、グレーチングの上に防音対策のために敷いているゴム製のマットの上を歩いているとき、右足が前方へ滑り、左足膝を地面へ打ち、激しい痛みが発生した。	31	30~ 49
12	11~12	高齢者福祉施設において、高齢利用者をトイレにて排泄援助後、トイレ内手洗い場付近で他職員に呼ばれ、振り返り歩こうとした際に足元が滑って転倒した。転倒の際に、右手を反射的につき、右手首の負傷に至った。当時、トイレ内は清掃直後であり、床が乾ききっていない状況であった。	57	100 ~ 299
12	5~6	勤務地に自転車で出勤途中、施設内の駐車場に乗り入れたところ、死角に駐車してあった車を発見して慌ててブレーキを掛けたが、左横に転倒し、左側に止めてあった車に左肩を強打した。	74	30~ 49
12	17~18	駐輪場の一番奥に置いていたバイクに乗って帰ろうとしたとき、右隣に止めていたバイクに引っ掛かり、バイクごと左側に転倒し、左足首を強打した。	59	100 ~ 299
12	19~20	入浴介助後、掃除をするため風呂場に入ろうとしたとき、脱衣所と風呂場がバリアフリーのため、脱衣所に水が広がっており、滑って床に左膝を強打し、痛みのため20分程動くことができなかった。	54	30~ 49
12	15~16	多目的室にて、入浴前後の男子利用者の管理中、ソファに並んで大人しく座っていた2人の利用者のうち、1人がソファから滑り落ちるように姿勢が低くなった瞬間、もう1人が急変し襲いかかるという問題行動に被災者が気づき、2人の間に近づいた。その際、頭をめがけて掴みかかる手を払いのけながら、姿勢が低い利用者に立ち上るよう、声かけしていたところ、立ち上がる際にバランスを崩し、被災者を押すように倒れかけたため、被災者は背中から転倒し腰を打ちつけ、しばらく動けなかった。歩くことはできるが、立ち上りや咳で腰に響き、痛みのた	62	30~ 49

		めに腰に力が入らず、押す・引く・荷物を持ち上げるなどの動作ができない状態になった。		
12	15~16	施設内の4F共同トイレで清掃していたところ、床が濡れていたためかホースに躓き、バランスを崩して床に転倒し、右肩を強打した。	63	50~ 99
12	16~17	医務室内の作業テーブル前で、書類の整理を終えて右側に移動しようとしたところ、テーブルの脚（対5脚）に躓き、カルテワゴンの手すりに右手が当たり、床に転倒し、右手首を負傷した。	62	100 ~ 299
12	16~17	施設内フロアの清掃中、ベランダ側からの窓拭き掃除が終了後、室内に戻ろうとフロアに入ったとき、入口付近にあったテレビのコードに足が引っ掛かり、左膝を床に強打した。	70	10~ 29
12	16~17	当社施設内のリハビリ機器を設置している場所で、洗濯物を干そうとしていたとき、リハビリ機器の固定具部分に足を引っ掛け転倒した。その際に右手を床につき、右手首部分を骨折した。	68	10~ 29
12	9~10	出勤時、職員出入口（敷地内）から入った所の段差で、靴を履き替える前に段差で躓き、足を痛めた。	43	100 ~ 299
12	16~17	事業所に隣接する公園で、子ども達とボール当て鬼ごっこをしていたとき、被災者がボールを取りに走っていたところ、後ろから子どもに背中を押されて転倒した。その際に右肩などを強打し、押されたときに首も捻ってしまった。	59	10~ 29
12	15~16	学童保育所の室内で、子ども達とゲームのみかん運びをしているとき、走って滑り、転んで手をついた。その際、後ろに転んで左手を強くついたため、左手首を負傷した。	62	1~9
12	10~11	利用者が病院を受診するときの帯同のため、事業所出入口付近の下駄箱に靴を取りに行った際、足場の段差でバランスを崩し、左足小指に体重が乗り転倒して被災した。	59	10~ 29
12	13~14	環境保全教育研究所で、野外療育（門松作り）を行うため、竹を切る作業が終わり、作業台をかわして中に移動しようとしたところ、足元にあった竹の切り端を	51	30~

		踏んで横転し、横転した際に右足首に自分の体重がかかり、捻って脱臼骨折した。		49
12	20~21	徘徊している女性利用者がおり、廊下をうろうろしていたが、確認したときには男性居室に入っていて、寝ているベッドに近づこうとしていたため、慌てて利用者の所に走って駆け寄ろうとしたとき、廊下で足を躓いて転び、右手をついた。	45	50~ 99
12	9~10	訪問介護利用者宅で、生活援助の仕事をしようと駐車場に車を止め玄関の方へ歩いていく際、側溝があり、その側溝の段差に躓き前のめりに倒れ込み、右手をついたが止めきれず、右手首を骨折し、右の額と頬を打撲した。	61	100 ~ 299
12	11~12	作業所の大掃除中、職員1名、利用者4~5人で作業所内後方の床の汚れを拭き、モップを掛けたあと、干してあったゴザを片づけようとした際、床が濡れていたため滑り、後ろ向きに転倒した。その際に頭を打ちそうになったため、右手を捻じって手をつき、右腕を負傷した。	58	1~9
12	15~16	学児施設の廊下にて、見守り中の子供を後ろから抱えようとしたとき、子供の足が絡まり、後ろ向きに転倒し、動けなくなった。	59	1~9
12	17~18	利用者宅にて家事援助中、居間の卓上にある湯呑を洗おうと取りにいった際、台所と居間の段差（30cm程）に足が躓いてしまい、卓上の急須（熱湯）に触れた反動で急須がひっくり返り、右脇と右上腕（内側）周囲に熱湯をかぶり、火傷を負った。	66	300 ~ 499
12	23~24	介護事業所にて夜勤中、利用者をベッドから移乗する際、足元を滑らせ転倒し、左肩や左腕を床に打ちつけ負傷した。	76	30~ 49
12	7~8	清掃用具（モップ）を片づけるため2階に上がる途中に、段差に躓き右足をぶつけた。	49	10~ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)